# 国東市歴史体験学習館年報

## 弥生のムラ 安国寺集落遺跡公園

令和７年度

国東市歴史体験学習館

# はじめに

国東市歴史体験学習館（以下　体験学習館）は、国東市の文化遺産である国史跡安国寺集落遺跡を整備し保存するとともに、「知る・創る・触れる・育てる」をモットーに弥生時代の擬似体験ができる教育施設として設置されました。

平成１３年４月の開館以来、収集・展示等の博物館活動はもちろんのこと、安国寺集落遺跡公園を活用した古代の文化や暮らしの知恵を遊びながら学ぶことができる体験学習施設として、また、豊かな文化生活を営むための文化施設として広く皆様に活用いただいております。

今年度は戦後８０年の節目の年ということで、国東にもゆかりのある偉人重光葵にクローズアップし、企画展「重光葵と国東」を開催しました。その他企画展や館行事にも、市内外から多くの皆様にご来館いただきました。厚く感謝申し上げます。

また、展示機能の強化として、立体土器パズルやトリックアートの設置など、皆様により楽しみながら学べる場として整備したところです。

今後とも、体験学習館主催の体験活動等の諸行事や四季折々の木々が植生する公園の活用を通して、弥生時代終末の安国寺集落遺跡を理解していただき、子どもたちが自ら考え行動する場、国東市の学術・文化の発展に寄与する場、市民の憩いの場として、体験学習館がより多くの方々に愛され、ご利用いただけるような取り組みをこれまで以上に進めていくとともに、豊かな文化財が残っている国東市全体の歴史・文化・文化財を紹介する拠点施設となるよう努めてまいります。

終わりになりましたが、弥生のムラ・インストラクター協議会の皆様をはじめ、各事業において関係する多くの方々のご理解とご協力に対しまして心より感謝申しあげます。今後とも体験学習館事業の推進にご支援を賜りますようお願い申しあげます。

令和８年３月

国東市歴史体験学習館

館長　染矢　裕美

# 目　　次


Ⅰ　安国寺集落遺跡の概要…… 3

Ⅱ　弥生のムラ（安国寺集落遺跡及び国東市歴史体験学習館）の沿革…… 3

Ⅲ　館日誌…… 4

Ⅳ　事業の内容

1　展示部門　1）常設展示 …… 6

2）映像ホール …… 6

3）企画展示 …… 6

2　教育・普及部門　1）社会見学受入 …… 8

2）修学旅行受入 …… 8

3）講座 …… 8

4）その他の活用　古代製鉄技術の実証実験 …… 14

5）情報発信 …… 15

3　体験学習部門　1）常設体験 …… 19

2）予約体験 …… 19

3）企画体験 …… 19

4）弥生のムラ　年中行事 …… 21

5）弥生のムラ　くにさき古代祭り（参加者数６００名）…… 22

4　協議会・委員会　1）国東市歴史体験学習館協議会 …… 23

2）弥生のムラ・インストラクター協議会 …… 23

Ⅴ　館機構…… 25

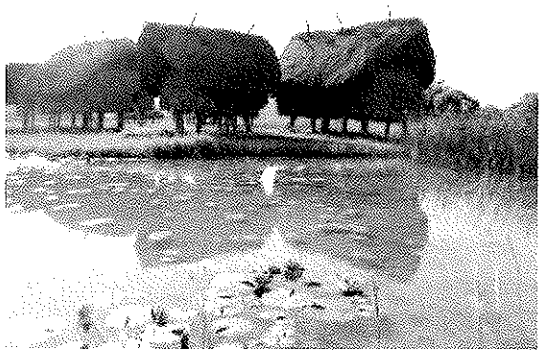
Ⅵ　施設の概要…… 26

Ⅶ　令和７年度入館者・体験者数 …… 29

Ⅷ　国東市歴史体験学習館条例・規則 …… 31

Ⅸ　寄贈図書 …… 33

# Ⅰ　安国寺集落遺跡の概要



安国寺遺跡は、昭和２４年から２７年にかけて初めて発掘調査が行われ、出土土器は、東九州の弥生時代後期終末の標識土器「安国寺式土器」と命名されました。

また、弥生時代の炭化米を出土した遺跡として、同時期に発掘調査が行われた「登呂遺跡」に対して「西の登呂」と呼ばれるなどの脚光を浴びました。

昭和５３年からの大規模圃場整備事業に伴った発掘調査（昭和６０年～６３年）では、高床建物の部材や農耕具などの木製品が良好な状態で出土したことで学術的に高い評価を受けました。

以上のような経緯を経て、遺跡の重要性並びに地元住民の方々のご協力により、遺跡の永久保存が決定し、平成４年に安国寺集落遺跡が国指定史跡になりました。

# Ⅱ　弥生のムラ（安国寺集落遺跡及び国東市歴史体験学習館）の沿革

| | | |
|---|---|---|
| 昭和 24 年～ 27 年 | 1949 ～ 1952 | 安国寺遺跡調査第１次発掘調査（大分県教育委員会）<br>安国寺遺跡調査第５次発掘調査（九州文化総合研究所及び県教委共同） |
| 昭和 32 年 | 1957.3.26 | 安国寺遺跡中心部が県史跡に指定 |
| 昭和 33 年 | 1958.3 | 『大分県国東町安国寺弥生式遺跡の調査』調査報告書刊行 |
| 昭和 60 年～ 62 年 | 1985 ～ 1987 | 安国寺遺跡遺構確認調査（国東町教育委員会） |
| 平成 4 年 | 1992.4.3 | 安国寺集落遺跡が国史跡に指定 |
| 平成 9 年 | 1997.5.20 ～ | 史跡整備に係る発掘調査（国東町教育委員会） |
| 平成 13 年 | 2001.4.20 | 国東町歴史体験学習館竣工式 |
| | 2001.4.21 | 国東町歴史体験学習館開館 |
| 平成 16 年 | 2004.8.30<br>9.07 | 台風 16 号･18 号の影響により、高床住居･倉庫･竪穴住居が全壊･半壊したため解体 |
| 平成 18 年 | 2006.1 | 台風災害復旧事業により、高床住居等を復元 |
| | 2006.3.31 | 国東町・国見町・武蔵町・安岐町の４町合併による国東市誕生に伴い国東市歴史体験学習館に改名 |
| 平成 29 年 | 2017.3 | 史跡安国寺集落遺跡再整備計画報告書（第１期）を作成 |
| 平成 30 年 | 2018.3 | 高床式住居再整備（3 棟） |
| 平成 31 年 | 2019.3 | 高床式住居再整備（4 棟） |
| 令和 2 年 | 2020.3 | 高床式住居再整備（1 棟） |
| | 2020.3 | 史跡安国寺集落遺跡再整備計画（第２期）を策定 |
| 令和 3 年 | 2021.3 | 高床式住居再整備（1 棟） |
| | 2021.7 | 既設歩道橋再整備 |
| 令和 4 年 | 2022.3 | 遺跡展望デッキ、スロープ（遺跡側）設置<br>土の広場排水舗装、南側土橋再整備 |
| | 2022.3 | 史跡安国寺集落遺跡再整備（第１期）事業報告書を作成 |
| 令和 5 年 | 2023.3 | 指定地内修景等（大溝）、指定地外園路舗装再整備 |
| 令和 6 年 | 2024.3 | 指定地内園路舗装（1 期）、北側土橋再整備 |
| 令和 7 年 | 2025.3 | 指定地内園路舗装（2 期）、外周柵再整備（1 期）<br>歴史体験学習館再整備 |
| 令和 8 年 | 2026.3 | 歴史体験学習館展示機能改修<br>外周柵再整備（２期）・付帯施設再整備 |

# Ⅲ　館日誌

４月　５日　放課後等デイサービスぷらすＡ
勾玉づくり体験

４月１２日　登呂博物館来館
出土品（展示物）返却

４月１７日　弥生のムラ
インストラクター協議会総会

４月１８日　国東中学校　遠足

４月２５日　国東市新規採用職員研修

４月２６日　放課後等デイサービスエイトあっぷ
実相寺店
勾玉づくり

５月　３日　端午の節句祭り
初誕生・ものづくり体験

５月　８日　とんぼ玉自主講座

５月　９日　第１回たたら製鉄講座
国東市民病院新採用職員研修

５月１０日　合同会社メディウェル
勾玉づくり体験

５月１３日　第１回土器づくり講座

５月１４日　第１回石がま料理講座

５月１６日　第１回かずら工芸講座
くにさき史談会　学習会

５月２０日　第１回とんぼ玉講座
とんぼ玉自主講座

５月２１日　森老人クラブ
館内見学

５月２２日　第１回編物講座

５月２３日　第１回歴史講座

５月２４日　歴史と自然を守る会
館内見学

５月２８日　佐柳活き活きクラブ
館内見学

６月　１日　国際武術交流斯道会
演武

６月　３日　とんぼ玉自主講座

６月１１日　第２回石がま料理講座（中止）

６月１２日　土器づくり講座

６月１４日　明治学園中学校１年生
館内見学　勾玉づくり体験

６月１７日　第２回とんぼ玉講座
とんぼ玉自主講座

６月２０日　第２回かずら工芸講座
第２回たたら製鉄講座
くにさき史談会　学習会

６月２１日　チャイルドハート青崎
石がまピザ作り体験

６月２４日　武蔵東地区公民館
石がまピザ作り体験

６月２５日　富来小学校　５年生
田植え体験

６月２６日　武蔵西地区公民館
石がまピザ作り体験
第２回編物講座

６月２７日　第２回歴史講座

６月２８日　企画展「重光葵と国東」開始
放課後等デイサービスオリーブの樹
勾玉づくり体験

７月　１日　とんぼ玉自主講座

７月　７日　第３回土器づくり講座　雲南焼き

７月　９日　第３回土器づくり講座　雲南焼き
第３回石がま料理講座

７月１１日　第３回たたら製鉄講座

７月１５日　第３回とんぼ玉講座
とんぼ玉自主講座

７月１７日　第１回史跡整備検討委員会

７月１８日　くにさき史談会

７月２１日　弥生アラカルト
土器づくり

７月２４日　第３回編物講座
弥生の王国担当者会議

７月２６日　弥生アラカルト
デカ勾玉づくり・特殊勾玉づくり

７月２７日　第３回歴史講座

８月　３日　弥生アラカルト
草木染め体験・発掘体験

８月　５日　第４回土器づくり講座
とんぼ玉自主講座

８月　６日　第４回石がま料理講座

８月　７日　志成学園子どもスクール
石がまピザ作り体験
放課後等デイサービスエンパシー
勾玉づくり体験

８月　８日　第４回たたら製鉄講座

８月　９日　弥生アラカルト
アンギン織

８月１１日　弥生アラカルト
古代狩猟体験　とんぼ玉づくり

８月１７日　観鳥会
金光教速水国東部会
石がまピザ　勾玉づくり体験

８月１９日　第４回とんぼ玉講座
　　とんぼ玉自主講座

８月２２日　第３回かずら工芸講座
　　パシフィックイングリッシュ
　　勾玉づくり体験

８月２３日　第４回歴史講座

８月２８日　第４回編物講座

９月　１日　とんぼ玉自主講座

９月　９日　第５回土器づくり講座

９月１０日　第５回石がま料理講座

９月１６日　インストラクター例会

９月１７日　第５回とんぼ玉講座
　　とんぼ玉自主講座

９月１８日～２１日
　　愛媛大学・朝日新聞社・歴史体験
　　学習館合同事業　たたら製鉄操業

９月２０日　第５回歴史講座
　　第５回たたら製鉄講座

９月２５日　第５回編物講座

１０月　３日　第６回たたら製鉄講座

１０月　７日　第６回土器づくり講座

１０月　８日　第６回土器づくり講座
　　第６回石がま料理講座

１０月１２日　古代祭り

１０月１７日　第４回かずら工芸講座　閉講式

１０月２８日　富来小学校５年生　稲刈り体験

１０月３１日　歴史講座・たたら製鉄講座
　　合同研修

１１月　５日　とんぼ玉自主講座

１１月　６日　安岐中央幼稚園　どんぐり拾い

１１月１１日　第７回土器づくり講座

１１月１２日　第７回石がま料理講座

１１月１３日　安岐小学校３年生　社会見学
　　昔の道具調べ　公園見学

１１月１８日　第７回とんぼ玉講座

１１月１９日～２０日
　　インストラクター研修

１１月２０日～２２日
　　愛媛大学・朝日新聞社・歴史体験
　　学習館合同事業　たたら製鉄操業

１１月２１日　くにさき史談会

１１月２７日　第７回編物講座
　　那珂川市　先進地視察

１２月　２日　とんぼ玉自主講座

１２月　３日　インストラクター協議会
　　例会　しめ縄作り

１２月　４日　第８回編物講座

１２月　９日　第８回土器づくり講座

１２月１０日　第８回石がま料理講座

１２月１２日　第８回たたら製鉄講座

１２月１６日　第８回とんぼ玉講座

令和８年

１月　６日　とんぼ玉自主講座

１月１０日　発明クラブ
　　午づくり

１月１２日　七日正月
　　放課後等デイサービス C.win

１月１４日　第９回石がま料理講座

１月１６日　第９回たたら製鉄講座

１月１９日　第９回とんぼ玉講座
　　とんぼ玉自主講座
　　第９回土器づくり講座

１月２４日　第７回歴史講座

１月２９日　第９回編物講座

２月　３日　とんぼ玉自主講座（ＡＭ）

２月　７日　国東小学校駒打ち体験・弓矢体験

２月１０日　第１０回土器づくり講座

２月１１日　第１０回石がま料理講座

２月１３日　第１０回たたら製鉄講座

２月１７日　第１０回とんぼ玉講座
　　とんぼ玉自主講座（ＰＭ）

２月２６日　第１０回編物講座

３月　１日　雛節句

３月　３日　とんぼ玉自主講座（ＡＭ）

３月１０日　第１１回土器づくり講座

３月１１日　第１１回土器づくり講座
　　第１１回石がま料理講座

３月１３日　第１１回たたら製鉄講座

３月１４日　放課後等デイサービス C.win ２
　　勾玉づくり

３月１７日　第１１回とんぼ玉講座
　　とんぼ玉自主講座（ＰＭ）

３月２６日　第１１回編物講座

# Ⅳ　事業の内容

## 1　展示部門

館内展示は、国史跡安国寺集落遺跡からの出土品を主とし、国東の歴史と自然の紹介、考古資料と民具による道具の変遷、中国浙江省河姆渡遺跡出土品（複製品）の展示、映像による遺跡紹介及び体験メニュー紹介の映像ホールに分かれています。

屋外展示は、発掘調査により出土した遺構と建築部材を基に等身大の高床建物８棟（住居と倉庫を各４棟）と平地式建物１棟計９棟を史跡地内に復元し、出土種子などを主に植栽し、弥生の原風景に近い整備をしており、また園内には、隣接地で検出した竪穴住居４棟を復元しています。

### 1）常設展示

＜国東の自然と歴史＞

国東半島の地形をランドサット写真で紹介し、国東の歴史や文化財について歴史年表パネルや写真展示をしています。

＜安国寺集落遺跡の世界＞

昭和２０年代の発掘調査の様子や成果を写真パネルで紹介し、安国寺式土器や高床建物の部材の展示をはじめ、出土状況写真や復元模型・小児土器棺の出土状況の復元などを展示し、弥生時代終末の遺跡の特色がわかる展示をしています。

### 2）映像ホール

大型スクリーンで遺跡や体験学習館を紹介し、遺跡への理解を深め、各種体験マニュアルを体験学習や総合学習に活用しています。

①再現！安国寺集落遺跡の高床住居（９分５７秒）
②体験！弥生びとの生活　（２分３０秒）
③弥生の土器を作ろう　（２分５７秒）
④雲南焼きで土器を焼こう　（３分３９秒）
⑤火をおこしてみよう　（１分５４秒）
⑥弥生びとの料理を作ってみよう　（５分００秒）
⑦弥生の布を織ってみよう　（４分２５秒）
⑧弥生の装飾品勾玉を作ろう　（２分０５秒）

### 3）企画展示

◆企画展　「戦後８０年から振り返る重光葵と国東　―平和への道―」

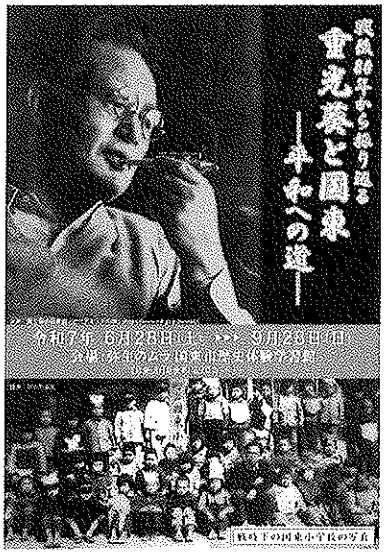
期　間：令和７年６月２８日（土）～９月２８日（日）

内　容：令和７年、日本は太平洋戦争の終戦より８０年を迎えました。
終戦の際、外務大臣として戦艦ミズーリ号で降伏文章に調印した重光葵（まもる）氏の遺骨は、国東市安岐町山口に埋葬されています。そしてその墓地の近くに葵氏の弟蔵（おさむ）氏らの協力で、葵氏の遺品や写真を展示する山渓偉人館が開設されました。

重光葵氏は戦争の反対を唱えつつも時代の波にのまれ、降伏文章調印後はＡ級戦犯として逮捕されるという、激動の人生を歩みました。その一方、向陽を名乗り数多くの書や似顔絵などの作品を残し、芸術家的側面も持っていました。

本企画展は、国東市にもゆかりのある偉人重光葵氏の歩んだ人生や、戦時下の国東市の暮らしについて理解を深める一助とするため開催しました。

閲覧者数：延べ　１，４７４名






◆企画展　「くにさき年間　～写真でめぐる国東の一年～」

期　間：令和８年１月１０日（土）～３月１５日（日）

内　容：国東には古来より独特の文化が重なり合い、特色ある芸能や祭りが多く行われています。国東の様々な祭りや文化について学んでいただく機会として、歴史体験学習館で企画展を開催しました。

六郷満山文化の伝統行事ともいえる修正鬼会や、こっけいな動作やユニークな化粧で行われる諸田山神社御田植祭、全てが謎に包まれたケベス祭、中世の念仏踊りの系譜を引いた太鼓踊り吉弘楽など、実にさまざまな民俗行事を写真でめぐり、国東の一年を感じていただく目的がありました。

本企画展は、国東の豊富な無形民俗文化財についてより深く知っていただき、ふるさと国東への愛着を育てる一助とするため開催しました。

また、今回の展示では祭の道具のほか、市民の方からご提供頂いた写真や、写真家船尾修氏の美麗な写真を多数展示しました。

閲覧者数：延べ　６４４名

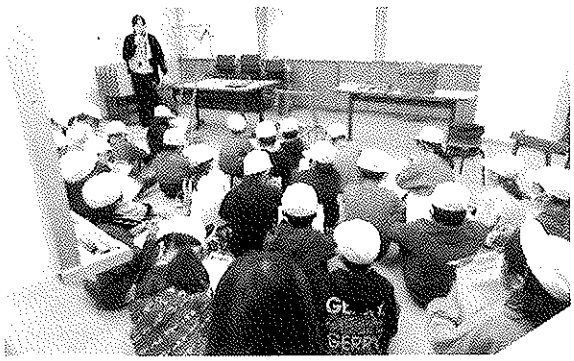
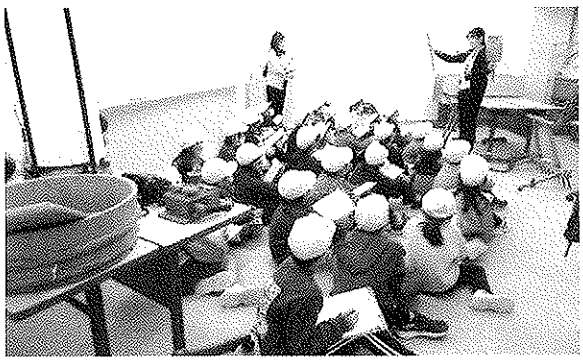





## 2　教育・普及部門

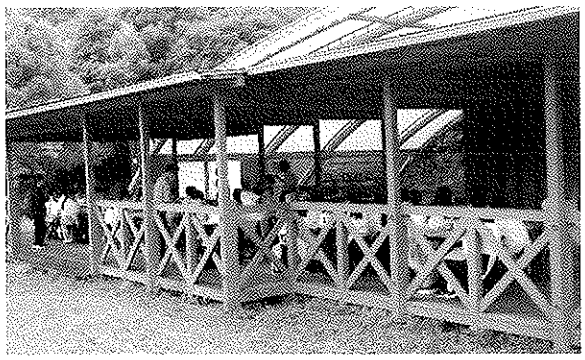
### 1）社会見学受入

国東市立安岐小学校（３年生３０名）
日時：令和７年１１月１３日（木）
内容：昔の道具調べ、公園見学、火おこし体験を行いました。

### 2）修学旅行受入

明治学園中学校（１年生１２２名）
日時：令和７年６月１４日（土）
内容：施設・公園見学と体験学習として勾玉作り体験を行いました。

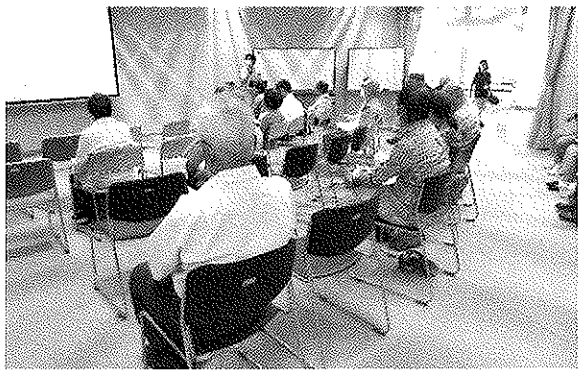
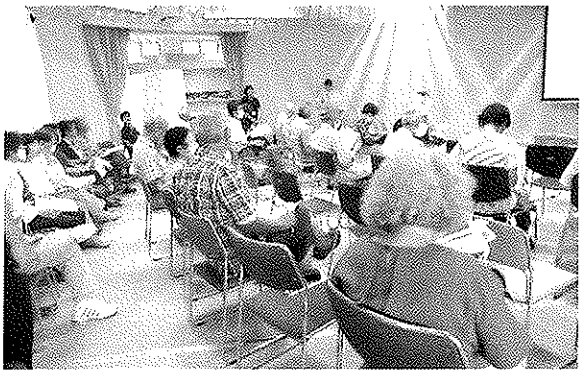



### 3）講座

①歴史講座（講座生３８名）

平成１３年度に郷土史講座として開講。歴史・考古・民俗など、様々な分野から郷土「くにさき」の歴史を学習し、地域の歴史や安国寺集落遺跡をはじめとする文化財の価値の認識を高めることを目的として実施しました。

| 回 | 開講日 | 受講者数 | 講師（敬称略） | 演　題 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 令和７年<br>5月２４日 | ２７ | 大分県立歴史博物館<br>研究員：井　大樹 | 九州の装飾古墳からみた伊美鬼塚古墳 |
| 2 | 6月２７日 | ２４ | 武蔵中央公民館<br>職員：神崎　哲也 | 武蔵町の文化財<br>狭間の大桜と官位の話～ |
| 3 | 7月２７日 | ２０ | 静岡市登呂博物館<br>学芸員：渡邉　智大 | 弥生の原風景<br>登呂遺跡と安国寺集落遺跡～ |
| 4 | 8月２３日 | ３５ | 大分県立先哲史料館<br>主幹研究員：松原勝也 | 先哲・重光葵と大分 |
| 5 | 9月２０日 | １３ | たたら操業見学<br>愛媛大学：村上　恭通 | たたら操業見学 |
| 6 | １０月３１日 | １７ | 歴史・たたら講座<br>合同研修 | 大分県立歴史博物館<br>宇佐市平和資料館 |
| 7 | 1月２４日 | １７ | 長慶寺<br>住職：猪俣光良 | 春を呼ぶ鬼夜 |

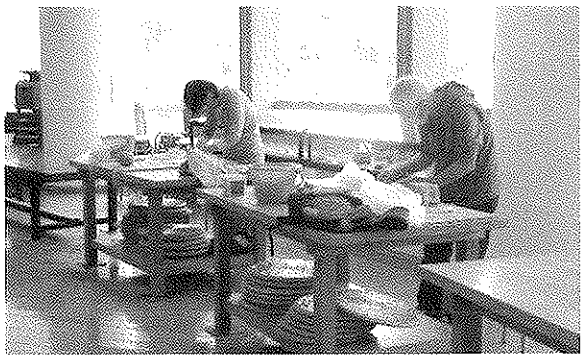

②土器づくり講座（講座生６名）

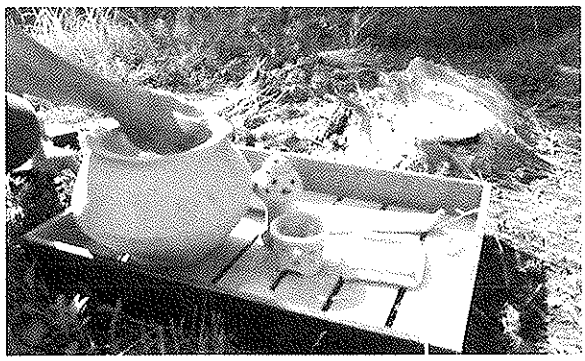
講　　師）福永　泰信　氏

実施回数）１１回

内　　容）古代土器の制作技術や機能・用途などの謎を解きながら古代土器の再現に挑戦し、雲南焼きで作品を焼きました。

| 回 | 開講日 | 受講者数 | 内　容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 令和７年　５月１３日 | 5 | 開講式、作品製作 |
| 2 | ６月１０日 | 2 | 作品製作 |
| 3 | ７月８日 | 3 | 雲南焼き（焼き上げ） |
| | ７月９日 | 2 | 雲南焼き（取り出し） |
| 4 | ８月５日 | 2 | 作品製作 |
| 5 | ９月９日 | 1 | 作品製作 |
| 6 | １０月７日 | 3 | 雲南焼き（焼き上げ） |
| | １０月８日 | 3 | 雲南焼き（取り出し） |
| 7 | １１月１１日 | 3 | 作品製作 |
| 8 | １２月９日 | 5 | 作品製作 |
| 9 | 令和８年　１月２０日 | 3 | 作品製作 |
| １０ | ２月１０日 | 3 | 作品製作 |
| １１ | ３月１０日 | 3 | 雲南焼き（焼き上げ） |
| | ３月１１日 | 2 | 雲南焼き（取り出し） |



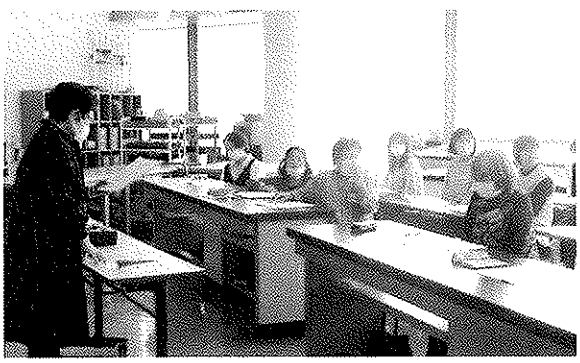
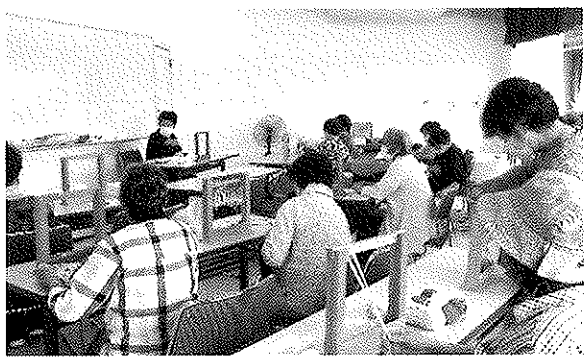
③編物講座（講座生１９名）

講　　師）松本　悦子　氏

実施回数）１１回

内　　容）安国寺集落遺跡から出土している地機織り道具等をもとに、１８００年前の弥生のムラびとに想いをはせながら、当時の人の暮らしに欠かせない衣類の作成手法である編布（アンギン）織りや草木染め等を学びました。

| 回 | 開講日 | 受講者数 | 内　容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 令和７年　５月２２日 | １９ | 開講式・７年度内容説明 |
| 2 | ６月２６日 | １６ | 編布織（鉢ｶﾊﾞｰ・ﾎﾞｯｸｽﾃｨｯｼｭｹｰｽ） |
| 3 | ７月２４日 | １５ | 編布織　〃 |
| 4 | ８月２８日 | １６ | 編布織　〃 |
| 5 | ９月２５日 | １５ | 編布織　〃 |
| 6 | １０月１２日 | １２ | 草木染め（古代祭り） |
| 7 | １１月２７日 | １７ | 草木染め |
| 8 | １２月　４日 | １６ | 裂織 |
| 9 | 令和８年　１月２９日 | １６ | 裂織 |
| １０ | ２月２６日 | １２ | 草木染め |
| １１ | ３月２６日 | １７ | 閉講式 |

④とんぼ玉講座（講座生１０名）

講　　師）西　富久代　氏、重吉　洋子　氏

実施回数）１１回

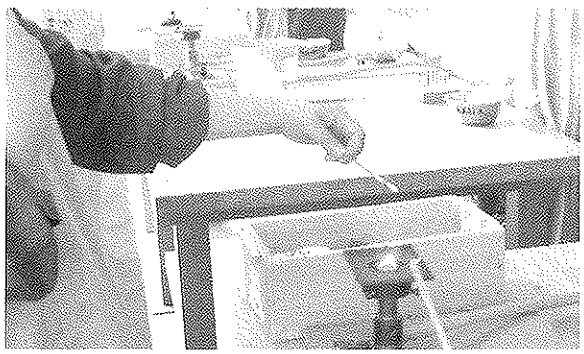
内　　容）弥生時代の遺跡からガラス玉やガラス勾玉が出土していることを参考に、とんぼ玉づくりを通して弥生時代の文化や知恵を学ぶことを目的として実施。

| 回 | 開講日 | 受講者数 | 内　容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 令和７年　５月２０日 | 8 | 開講式、作品製作（丸玉、点打ちほか） |
| 2 | ６月１７日 | 9 | 作品製作（管玉、ひっかき技法ほか） |
| 3 | ７月１５日 | 8 | 作品製作（ころころ玉、ねじり棒、管玉） |
| 4 | ８月１９日 | 7 | 作品製作（ねじり棒、ﾐﾙﾌｨｵﾘほか） |
| 5 | ９月１７日 | 6 | 作品製作、展示等の協議 |
| 6 | １０月１２日 | 6 | 古代祭り |
| 7 | １１月１８日 | 6 | 作品製作（線引き、レース棒） |
| 8 | １２月１６日 | 7 | 作品製作（線引き、レース棒） |
| 9 | 令和８年　１月２０日 | 6 | 作品製作（点打ち技法、レース棒） |
| １０ | ２月１７日 | 6 | 作品製作（花文様、創作玉） |
| １１ | ３月１７日 | １０ | 閉講式（創作玉） |







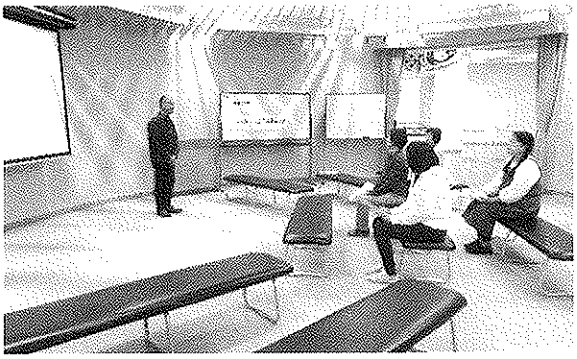
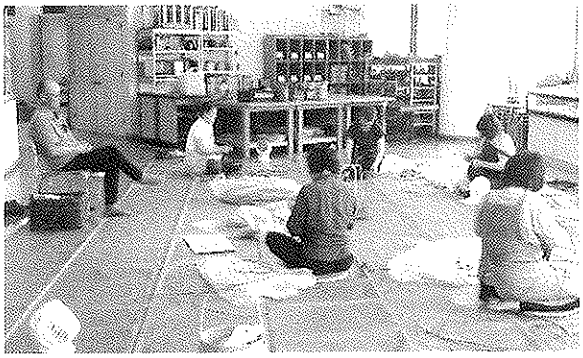
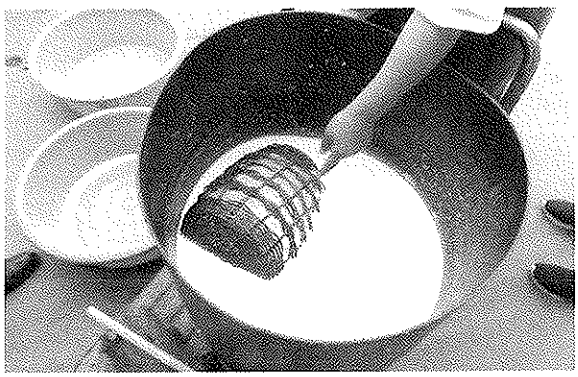
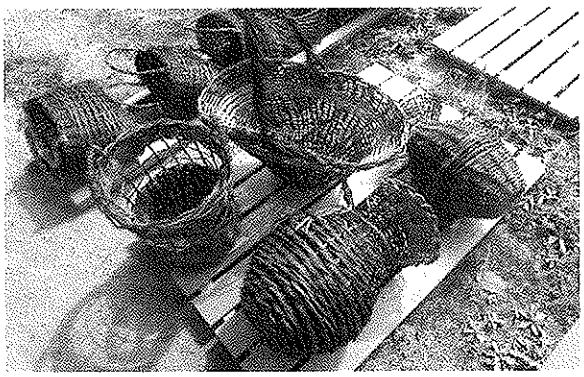
⑤かずら工芸講座（講座生５名）

講　　師）小笠原　敏明　氏

実施回数）４回

内　　容）安国寺集落遺跡の復元住居にて柱などの結束に用いられる「かずら」を利用してカゴ等を作成する。天然素材を生活の中で有効活用してきた先人の知恵を学び、かずら文化の継承に役立てることを目的として実施。

| 回 | 開講日 | 受講者数 | 内　容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 令和７年　５月１６日 | 4 | 開講式、作品製作 |
| 2 | ６月２０日 | 5 | 作品製作 |
| 3 | ８月２２日 | 4 | 作品製作（釉薬） |
| 4 | １０月１７日 | 4 | 閉講式、作品製作 |

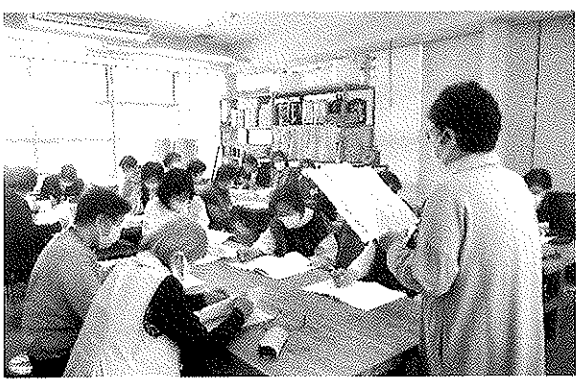
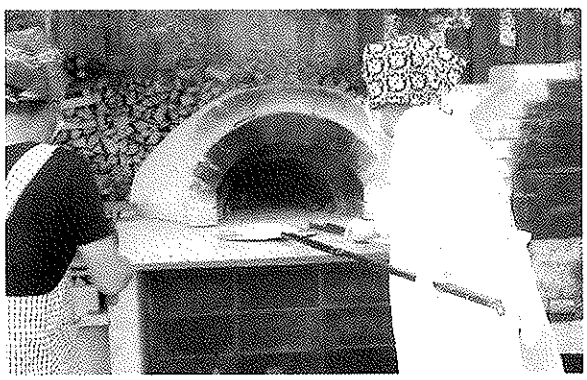
⑥石がま料理講座（講座生２７名）

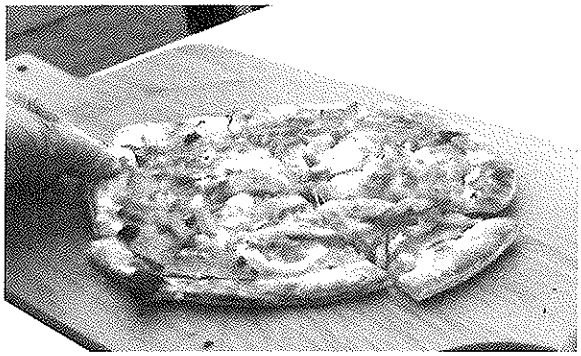
講　　師）松本　悦子　氏

実施回数）１１回

内　　容）平成２３年度開講。国東の海の幸・山の幸を使った創作料理を石がまで調理し、講座生が楽しく取り組めることを目的に実施。

| 回 | 開講日 | 受講者数 | 内　容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 令和７年　　５月１４日 | ２２ | 開講式 |
| 2 | ６月１１日 | 0 | 石がまの使用方法　天候不良の為中止 |
| 3 | ７月　９日 | ２３ | 石がまの使用方法、ピザ作り・サラダ |
| 4 | ８月　６日 | １９ | ピザ作り・カレーマヨサラダ　他 |
| 5 | ９月１０日 | １９ | ﾅｯﾂｸｯｷｰ・野菜と豆のｶﾚｰ・ｻﾗﾀﾞ |
| 6 | １０月　８日 | ２６ | 鶏肉と椎茸はちみつみそ焼き他 |
| 7 | １１月１２日 | １７ | 創作ピザ・ポテトサラダ他 |
| 8 | １２月１０日 | ２２ | じゃがいものハーブ焼き |
| 9 | 令和８年　　１月　１４日 | ２５ | 酢餅ほか |
| １０ | ２月１１日 | ２２ | 牛肉と小松菜しめじのピリ辛だれ焼き |
| １１ | ３月１１日 | ２７ | 閉講式、ピザ作り |





⑦たたら製鉄講座（講座生１０名）

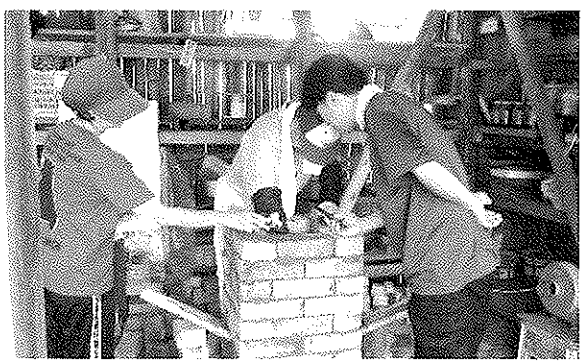
講　　師）中野　茂　氏

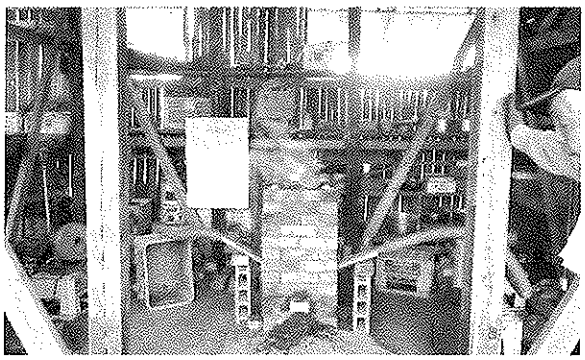
実施回数）１２回

内　　容）平成２６年度開講。砂鉄と木炭を交互に熱して鉄を生産する日本古来の技術である、たたら製鉄に取り組む。炭切や炉作りといった下準備から、本操業、「ケラ」の取り出し。

| 回 | 開講日 | 受講者数 | 内　容 |
|---|---|---|---|
| 1 | 令和７年　５月９日 | 9 | 開講式、炉作り準備 |
| 2 | ６月２０日 | 9 | 炉作り |
| 3 | ７月１１日 | 9 | 操業 |
| 4 | ８月８日 | 8 | 座学 |
| 5 | ９月１９日 | 9 | 操業の準備 |
| 6 | １０月３日 | 9 | 炉作り |
| 7 | １０月１２日 | 9 | 操業（古代祭り） |
| 8 | １０月３１日 | 5 | 合同研修 |
| 9 | １２月１２日 | 9 | 座学 |
| １０ | 令和８年　１月１６日 | 6 | 炉作り |
| １１ | ２月１３日 | 7 | 操業 |
| １２ | ３月１４日 | 8 | 閉講式、片付け |







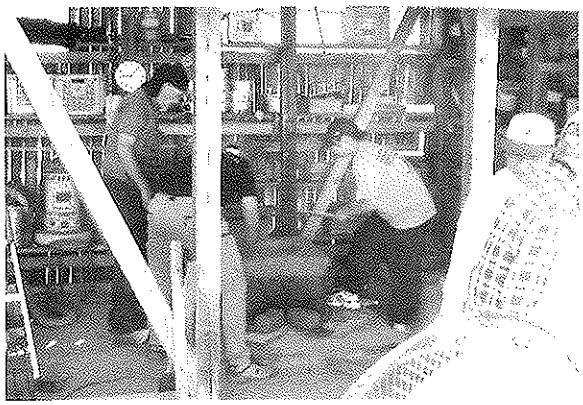
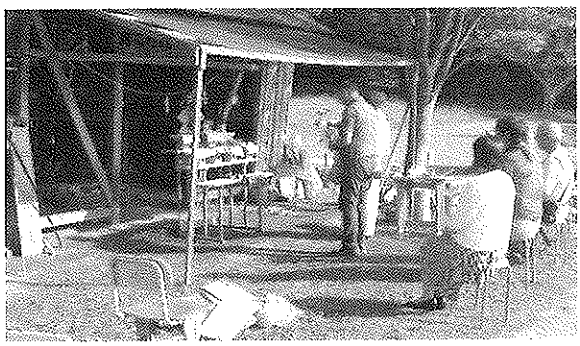
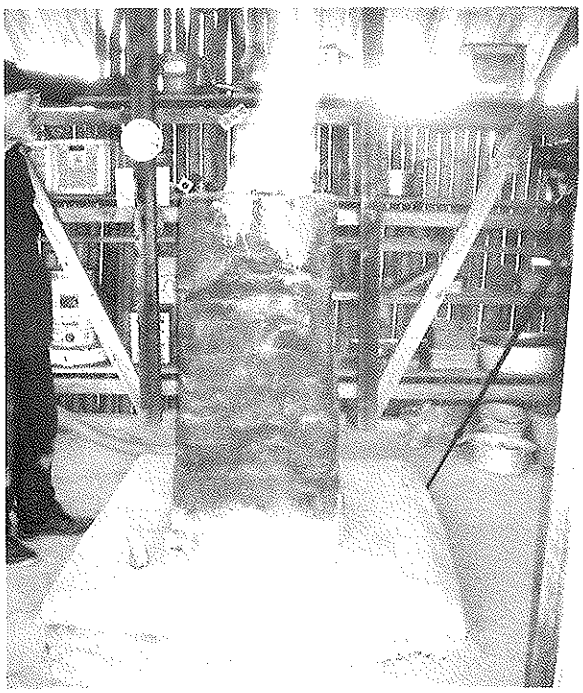
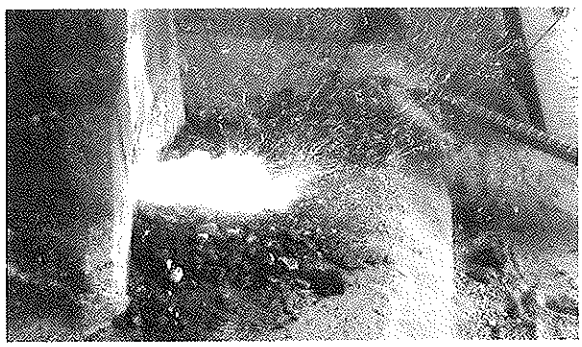
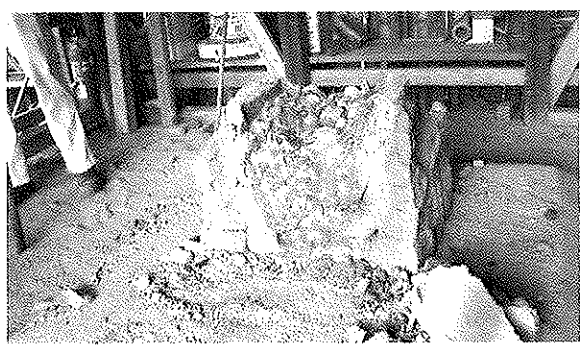
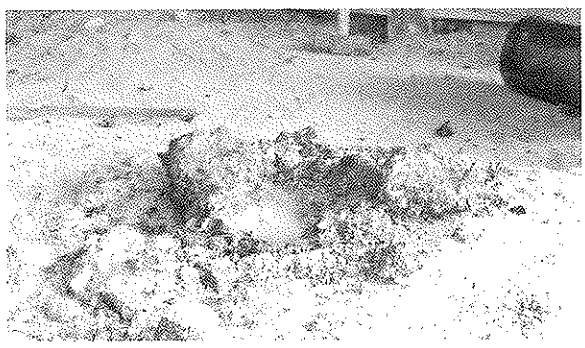


## 4）その他の活用
### 古代製鉄技術の実証実験

名刀匠『紀新太夫行平』の伝説の残る国東で、国東の砂鉄と粘土を用いて刀剣の原料となる玉鋼の製造を行いました。

愛媛大学村上恭通教授の研究に基づく実証実験で、学生と国東市歴史体験学習館「古代たたら製鉄講座」受講生の共同作業で築炉／操業を行い、その工程を公開しました。

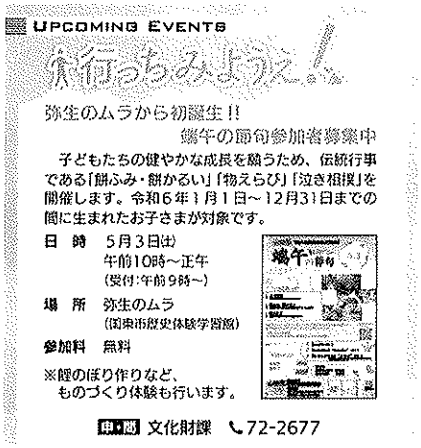
第１回
令和７年９月１８日（木）～９月２１日（日）
第２回
令和７年１１月２０日（木）～１１月２２日（土）

## 5）情報発信

①国東市市報・ホームページにて随時、体験学習館の行事内容を掲載しました。

市報くにさき　令和７年４月号


UPCOMING EVENTS

行っちみようえ！

弥生のムラから初誕生!!

端午の節句参加者募集中

子どもたちの健やかな成長を願うため、伝統行事である「餅ふみ・餅かるい」「物えらび」「泣き相撲」を開催します。令和６年１月１日～12月31日までの間に生まれたお子さまが対象です。

日　時　5月3日(土)
午前10時～正午
(受付:午前9時～)

場　所　弥生のムラ
(国東市歴史体験学習館)

参加料　無料

※鯉のぼり作りなど、
ものづくり体験も行います。

申・問　文化財課　72-2677

市報くにさき　令和７年６月号


おおきゅうなれ、おおきゅうなれ

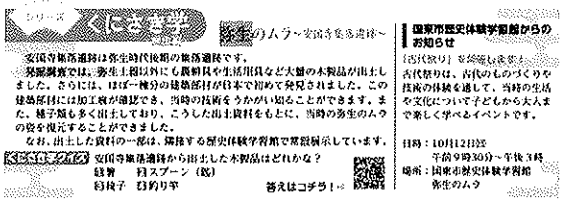
弥生のムラ　端午の節句

弥生のムラにて、端午の節句のイベントが開催されました。地域の伝統行事を未来へ受け継いでいくためのイベントで、弥生のムラの広場では「餅ふみ・餅かるい」「物えらび」「泣き相撲」の三つの行事が行われました。約40人の赤ちゃんが参加し、五月晴れの下に元気な泣き声や笑い声が響きました。

市報くにさき　令和７年７月号


「弥生のムラ」からのお知らせ
いろんなかたちで「歴史」を感じてみませんか？

市報くにさき　令和７年９月号


くにさき学

弥生のムラ～安国寺集落遺跡～

安国寺集落遺跡は弥生時代後期の集落遺跡です。
発掘調査では、弥生土器以外にも農耕具や生活用具など大量の木製品が出土しました。さらには、ほぼ一種分の建築部材が日本で初めて発見されました。この建築部材には加工痕が確認でき、当時の技術をうかがい知ることができます。また、種子類も多く出土しており、こうした出土資料をもとに、当時の弥生のムラの姿を復元することができました。
なお、出土した資料の一部は、隣接する歴史体験学習館で常設展示しています。

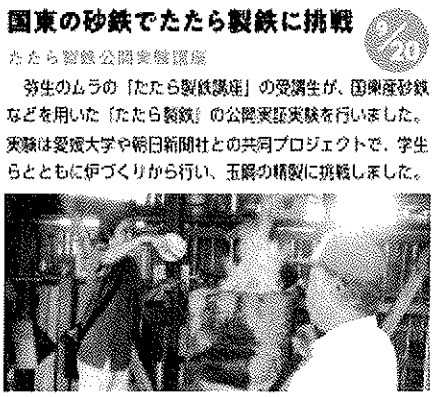
くにさき学クイズ　安国寺集落遺跡から出土した木製品はどれかな？
経着　日スプーン（鉱）
紡錘子　日釣り竿
答えはコチラ！

国東市歴史体験学習館からのお知らせ

「古代祭り」を開催します。
古代祭りは、古代のものづくりや技術の体験を通して、当時の生活や文化について子どもから大人まで楽しく学べるイベントです。

日時：10月12日(土)
午前9時30分～午後3時
場所：国東市歴史体験学習館
弥生のムラ

市報くにさき　令和７年１１月号


国東の砂鉄でたたら製鉄に挑戦

9/20

たたら製鉄公開実験講座

弥生のムラの「たたら製鉄講座」の受講生が、国東産砂鉄などを用いた「たたら製鉄」の公開実証実験を行いました。実験は愛媛大学や朝日新聞社との共同プロジェクトで、学生らとともに炉づくりから行い、玉鋼の精製に挑戦しました。

市報くにさき　令和７年１１月号


弥生時代を身近に体験

弥生のムラ　古代祭り

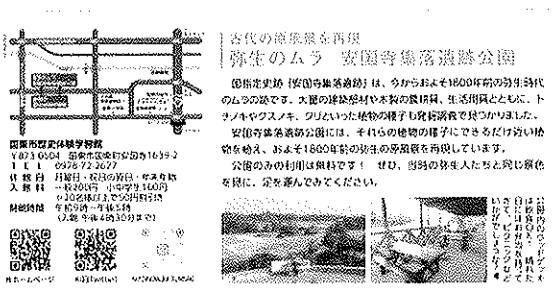
国東市歴史体験学習館「弥生のムラ」で毎年恒例の古代祭りが開催され、多くの来館者でにぎわいました。とんぼ玉、まが玉づくりや草木染めなどのほか、弓矢や発掘など、さまざまな和科体験メニューを実施。くにさき学○×クイズ大会でも盛り上がりました。また今年は、9月28日まで行われていた企画展「戦後80年から振り返る　重光葵と国東　―平和への道―」の展示を当日限定で再展示しました。

とんぼ玉づくり

まが玉づくり

草木染め体験

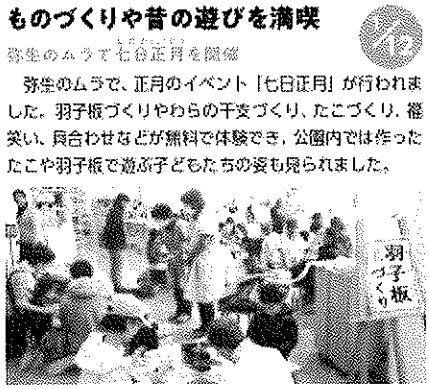
市報くにさき　令和７年１２月号


古代の原風景を再現
弥生のムラ　安国寺集落遺跡公園

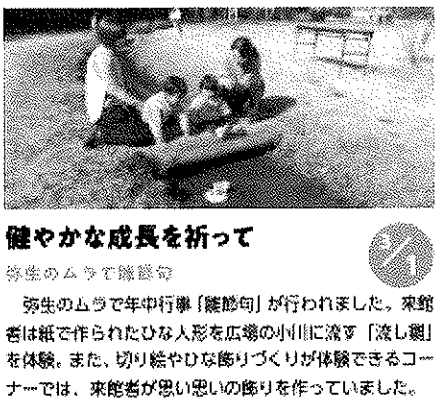
国東市歴史体験学習館
〒873-0504　国東市国東町安国寺1639-2
ＴＥＬ　0978-72-2677
休館日　月曜日・祝日の翌日・年末年始
入館料　一般200円　小中学生100円
※20名様以上で50円割引
開館時間　午前9時～午後5時
（2月～午後4時30分まで）

国指定史跡「安国寺集落遺跡」は、今からおよそ1800年前の弥生時代のムラの跡です。大量の建築部材や木製の農具類、生活用具とともに、トラノキやクスノキ、クリといった植物の種子も発掘調査で見つかりました。
安国寺集落遺跡公園には、それらの植物の種子にできるだけ近い植物を植え、およそ1800年前の弥生の原風景を再現しています。
公園のみの利用は無料です！　ぜひ、当時の弥生人たちと同じ景色を見に、足を運んでみてください。

市報くにさき　令和８年３月号


ものづくりや昔の遊びを満喫
弥生のムラで七日正月を開催
弥生のムラで、正月のイベント「七日正月」が行われました。羽子板づくりやわらの干支づくり、たこづくり、福笑い、具合わせなどが無料で体験でき、公園内では作ったたこや羽子板で遊ぶ子どもたちの姿も見られました。


市報くにさき　令和８年４月号


健やかな成長を祈って
弥生のムラで雛節句
弥生のムラで年中行事「雛節句」が行われました。来館者は紙で作られたひな人形を広場の小川に流す「流し雛」を体験。また、切り絵やひな飾りづくりが体験できるコーナーでは、来館者が思い思いの飾りを作っていました。

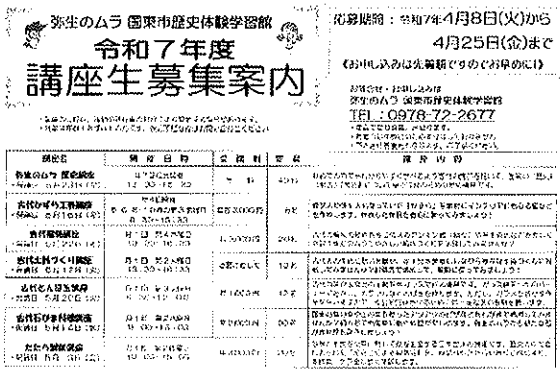
②新聞各紙にてイベント等の記事が掲載されました。

令和７年　６月２８日　【大分合同新聞】
　　＊企画展　「戦後80年から振り返る重光葵と国東　―平和への道―」
令和７年　９月３日　　【読売新聞】
　　＊重光葵　歴史物語る資料
令和７年　９月３０日　　【朝日新聞】
　　＊たたら製鉄　国東で実験　記者も参加
令和７年１０月８日　　【朝日新聞】
　　＊弥生人の暮らし体験して学ぼう　（国東で１２日に「古代祭り」）
令和８年　１月２３日　【大分合同新聞】
　　＊企画展　「くにさき年間～写真でめぐる国東の一年～」
令和８年　３月５日　　【大分合同新聞】
　　＊年中行事　「雛節句」　流し雛

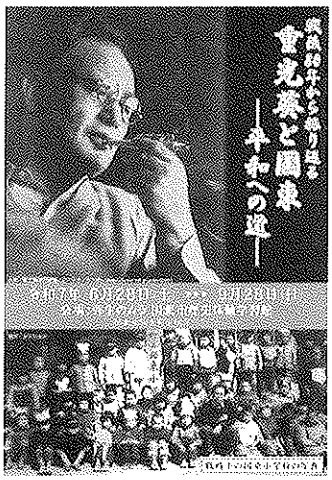
③令和８年２月５日放送のゆ～わくワイドにて「弥生のムラ　雛節句」が紹介されました。

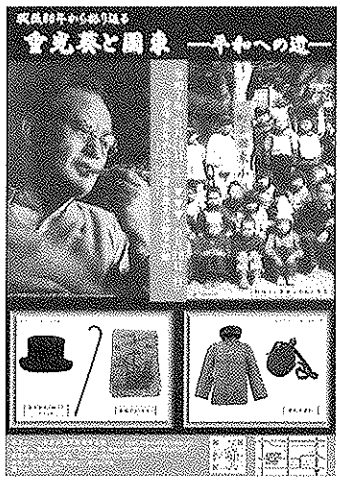


④区長文書にて、講座募集告知を国東市内各戸に配布し、講座生の募集を行いました。

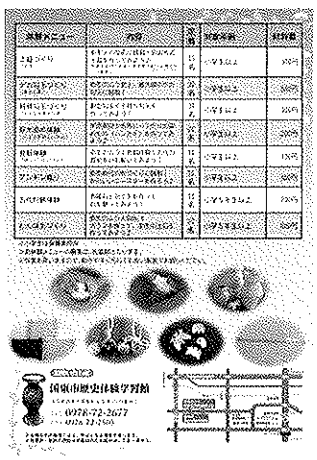



⑤企画展　重光葵と国東―平和への道―　ポスターとチラシを配布しました。




⑥「弥生アラカルト」の開催案内チラシを、国東市内の小中学校及び豊後高田市・姫島村・杵築市・日出町の小学校に配布しました。






⑦「古代祭り」の開催案内チラシを、国東市内の小中学校配布及び市内回覧にて告知しました。






⑧企画展　くにさき年間～写真でめぐる国東の一年～ポスターとチラシを配布しました。






⑨「七日正月」の開催案内チラシを、国東市内の小中学校に配布しました。




⑩「雛節句」の開催案内チラシを、国東市内の小中学校に配布しました。




## 3　体験学習部門

### 1）常設体験

弥生びとの知恵や技を勾玉づくりや土器づくり、火おこしなどの擬似体験を通して学び、自らが考えて行動する力を養うことを目的にしています。原則として小学校４年生以上を対象とし、３年生以下は保護者同伴を基本とします。

**＜予約不要の体験メニュー＞**

| | 体　験　種　目 | 体　験　内　容 | 時　間 | 料　金 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 古代勾玉づくり | 5.0 × 3.5 × 1.5cmの滑石を使用 | １時間３０分 | ３００円 |
| 2 | 古代火おこし | 古代の着火法「舞きり」使用 | ３０分 | １００円 |
| 3 | 鋳造体験　銅鐸写し | １００ｇのビスマスを使用 | ３０分 | 1,２００円 |
| 4 | 鋳造体験　銅鏡写し | ５０ｇのビスマスを使用 | ５０分 | ６００円 |

2）予約体験

＜事前予約が必要な体験メニュー＞

| | 体験種目 | 体験内容 | 時間 | 料金 |
|---|---|---|---|---|
| 1 | とんぼ玉づくり（1玉） | ガラス棒を使用 | 1時間 | 300円 |
| 2 | 編布づくり | 麻紐と木綿紐を使用 | 3時間 | 300円 |
| 3 | 土器づくり | オーブン粘土400gを使用 | 2時間 | 600円 |
| | | 陶芸粘土を使用 | 完成まで約1ヶ月 | 300円 |
| 4 | 古代石がま料理 | 石がまで食事づくり | 3時間 | 大人 200円<br>子ども 100円<br>薪代 1,000円 |
| 5 | 発掘 | 弥生土器の破片などを発掘 | 2時間 | 大人 200円<br>子ども 100円 |

3）企画体験

＜市内小学校＞

| 学校名 | 実施日 | 学習内容 | 学年 | 人数 |
|---|---|---|---|---|
| 国東中学校 | 4月18日 | 遠足（公園利用） | 全学年 | 198 |
| 富来小学校 | 6月25日 | 田植え | 5年生 | 17 |
| 富来小学校 | 10月28日 | 稲刈り | 5年生 | 19 |
| 安岐小学校 | 11月13日 | 社会見学（昔の道具調べ）<br>火おこし体験 | 3年生 | 33 |
| 国東小学校 | 2月7日 | 椎茸コマ打ち・弓矢体験 | 4～6年生 | 13 |

＜その他＞

| 団体名 | 実施日 | 学習内容 | 人数 |
|---|---|---|---|
| 放課後等デイサービス　ぷらすA | 4月5日 | 勾玉づくり | 9 |
| 国東市新人研修 | 4月25日 | 館内見学 | 15 |
| 放課後等デイサービス<br>エイトアップ実相寺店 | 4月26日 | 勾玉づくり | 22 |
| 国東市民病院新人研修 | 5月9日 | 館内見学 | 5 |
| スタースマイルとニコ | 5月10日 | 勾玉づくり | 9 |
| モリ老人クラブ | 5月21日 | 館内見学 | 18 |
| 自然と歴史を守る会 | 5月24日 | 館内見学 | 13 |
| 佐柳生き活きクラブ | 5月28日 | 館内見学 | 21 |
| 国際武術交流斯道会 | 6月1日 | 武道演武 | 30 |
| 明治学園中学校 | 6月14日 | 館内見学　勾玉づくり | 131 |
| チャイルドハート青崎 | 6月21日 | 石がまピザづくり | 17 |
| 武蔵東地区公民館 | 6月24日 | 石がまピザづくり | 17 |
| 武蔵西地区公民館 | 6月26日 | 石がまピザづくり | 15 |
| 放課後等デイサービス　オリーブの木 | 6月28日 | 勾玉づくり | 12 |
| 志成学園子どもスクール | 8月7日 | 石がまピザづくり | 15 |
| 放課後等デイサービス　デンパシー | 8月7日 | 勾玉づくり | 6 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 英進館 | ８月８日 | 館内見学　勾玉づくり | ３６ |
| 英進館 | ８月９日 | 館内見学　勾玉づくり | ４９ |
| パシフィックイングリッシュ | ８月２２日 | 館内見学　勾玉づくり | ３５ |
| 梅園ウォーク | ９月１３日 | 館内見学 | ２２ |
| 移住サポーター | １０月１０日 | 館内見学 | ９ |
| 安岐中央幼稚園 | １１月６日 | どんぐり拾い | １４ |
| 旧石器縄文文化研究会 | １１月１５日 | 館内見学 | ４ |
| 那珂川市教育委員会 | １１月２７日 | 館内見学 | ８ |
| 長勝寺女性部 | １１月２７日 | 館内見学 | ３１ |
| 発明クラブ | １月１０日 | 干支　馬づくり | １８ |
| 放課後等デイサービス C.win | １月１２日 | 干支　馬づくり | ２０ |
| 放課後等デイサービス C.win2 | ３月１４日 | 勾玉づくり | １１ |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 弥生アラカルト | ７月２１日 | 土器づくり　午前 | ３５ |
| | | 土器づくり　午後 | ３４ |
| | ７月２６日 | デカ勾玉づくり | ３２ |
| | | 特殊勾玉づくり | ２９ |
| | ８月３日 | 草木染め | ２１ |
| | | 発掘体験 | １０ |
| | ８月９日 | アンギン織り　午前 | １８ |
| | | アンギン織り　午後 | １１ |
| | ８月１１日 | 古代狩猟体験 | ９ |
| | | とんぼ玉 | ９ |

### ４）弥生のムラ　年中行事

近年失われつつある地域の民俗行事を弥生のムラで再現するとともに、昔ながらの遊びを体験することができる行事として実施しています。

①端午の節句（参加者数３００名）

開催日：令和７年５月３日（土・祝）

内　容：

「折り紙の鯉のぼりづくり」「頭にかぶる大かぶとづくり」
「着用できる厚紙のよろいづくり」「弓矢体験」「とんぼ玉づくり」
「勾玉づくり」「火おこし体験」





②七日正月（参加者数１３８名）

開催日：令和８年１月１２日（月・祝）

内　容：伝統的なお正月遊びを体験できるイベントとして実施しました。

「凧づくり」「羽子板づくり」「わらで干支づくり」「正月遊び（コマ・貝合わせ等）」





③雛節句（参加者数９６名）

開催日：令和８年３月１日（日）

内　容：桃の節句に合わせて実施しました。寄贈いただいている雛飾りや編物講座生の作品等を展示しました。また、雛人形づくり等の無料体験も行いました。

「雛人形づくり」「流し雛づくり」「切り絵」「勾玉づくり」「火おこし体験」





**5）弥生のムラ　くにさき古代祭り（参加者数６００名）**

史跡公園として整備した弥生のムラ安国寺集落遺跡の公開と活用を促進するため、また、各講座の作品発表を兼ねて、無料体験と各講座の展示・実演を行いました。午前には「発掘宝さがし」、午後からは「『くにさき学』○×クイズ大会」を開催し、景品を目指して奮闘していただきました。

開催日：令和７年１０月１２日（日）

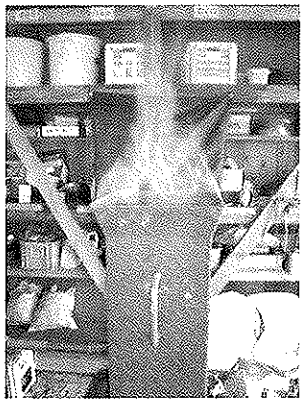
体　験：勾玉づくり、火おこし体験、とんぼ玉づくり、草木染め体験、弓矢体験、発掘

展　示：編物講座、とんぼ玉講座、土器づくり講座、かずら工芸講座、たたら製鉄講座（操業）

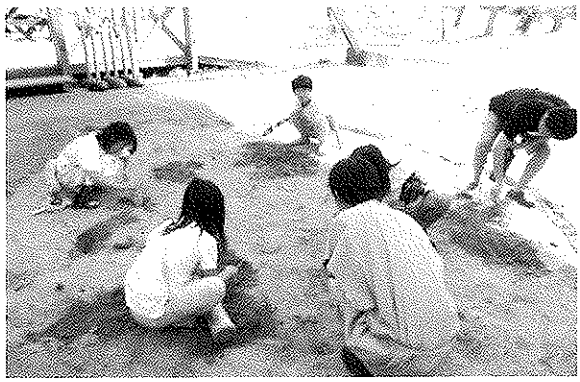
【とんぼ玉づくり】



【たたら製鉄講座（操業）】



【発掘宝さがし】



【「くにさき学」○×クイズ大会】



【勾玉づくり】



【草木染め体験】



## 4　協議会・委員会

### 1）国東市歴史体験学習館協議会

体験学習館の運営・事業に関する諮問機関であり、学識経験者をはじめ地元小学校長、弥生のムラ・インストラクター協議会等の代表者８名で構成されています。館協議会では、入館・体験者の増加対策や事業の周知方法など、当館が取り組むべき課題に関して貴重なご意見をいただきました。

**＜国東市歴史体験学習館協議会　委員＞**

| 役　職 | 氏　名 | 備　考 |
|---|---|---|
| 会　長 | 郷司　信義 | 学識者 |
| 副会長 | 岩光　治美 | 学識者 |
| 委　員 | 西田　文代 | 弥生のムラ・インストラクター協議会 会長 |
| 委　員 | 松本　悦子 | 弥生のムラ 古代石がま料理講座・古代編物講座 講師 |
| 委　員 | 堤　　文彦 | 国東町原区長 |
| 委　員 | 橋本　博康 | 国東町安国寺区長 |
| 委　員 | 諸富　　理 | 国東小学校長 |
| 委　員 | 都留　英基 | みんなんかん館長 国東・武蔵・安岐中央公民館館長 |

## 2）弥生のムラ・インストラクター協議会

当館のボランティアスタッフ（２０名）で構成され、弥生のムラ・インストラクター養成講座やこれまでの生活で培った知識や技能、経験などを入館者に還元していただき、自らも充実した潤いのある豊かな生活を送る場として活動しています。イベント等の体験指導や館活動に積極的且つ主体的に取り組んでいただきました。

＜弥生のムラ・インストラクター協議会　会員＞

| No. | 氏　名 | 備　考 | No. | 氏　名 | 備　考 |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 西田　文代 | 会　長 | １１ | 中野　　茂 | |
| 2 | 重吉　喜一郎 | 副会長 | １２ | 有馬　　睦 | |
| 3 | 仲村　文博 | | １３ | 栗林　美恵子 | |
| 4 | 郷司　信義 | | １４ | 橋本　久徳 | |
| 5 | 今井　洋治 | | １５ | 有馬　　孝 | |
| 6 | 今井　スエ子 | | １６ | 吉田　隆一 | |
| 7 | 末房　静子 | 監　事 | １７ | 川原　はる子 | |
| 8 | 富重　光子 | | １８ | 田森　里美 | |
| 9 | 金田　信子 | | １９ | 丸尾　修 | |
| １０ | 岩光　治美 | | ２０ | 仲村　みのり | |

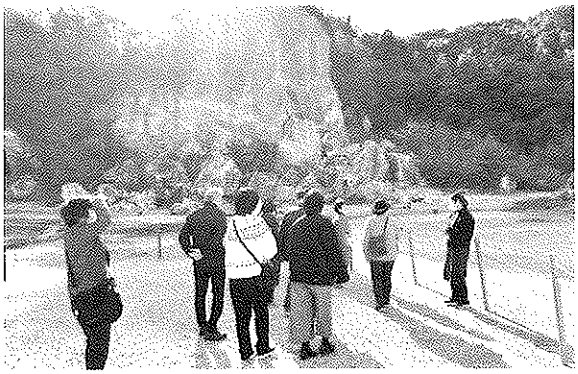
＜活動内容＞

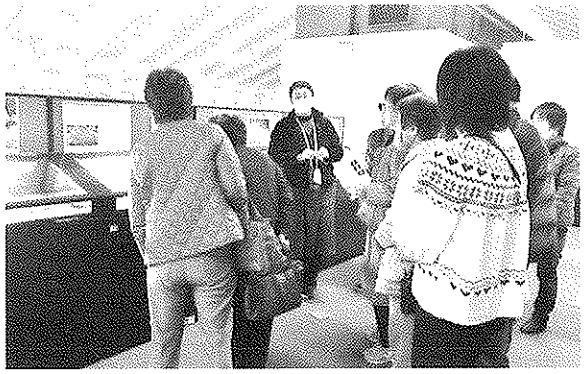
| 回 | 活動日 | 内　　容 |
|---|---|---|
| 1 | ４月１７日 | 令和７年度インストラクター協議会総会 |
| 2 | ５月　３日 | 年中行事　端午の節句 |
| 3 | ６月２５日 | 富来小学校５年生　田植え |
| 4 | ７月２１日 | 弥生アラカルト　土器づくり |
| 5 | ７月２６日 | 弥生アラカルト　デカ勾玉づくり・特殊勾玉づくり |
| 6 | ８月　３日 | 弥生アラカルト　草木染め体験・発掘体験 |
| 7 | ８月　９日 | 弥生アラカルト　アンギン織り |
| 8 | ８月１１日 | 弥生アラカルト　古代狩猟体験・とんぼ玉づくり |
| 9 | ９月１６日 | 定例会（第１回） |
| １０ | １０月１２日 | 古代祭り |
| １１ | １０月２８日 | 富来小学校５年生　稲刈り |
| １２ | １１月１９日<br>～２０日 | 視察研修（長崎県佐世保市：福井洞窟ミュージアム、有田町歴史民俗資料館、泉山磁石場） |
| １３ | １２月　３日 | 定例会（第２回） |
| １４ | １月１２日 | 年中行事　七日正月 |
| １５ | ３月　１日 | 年中行事　雛節句 |

【視察研修】



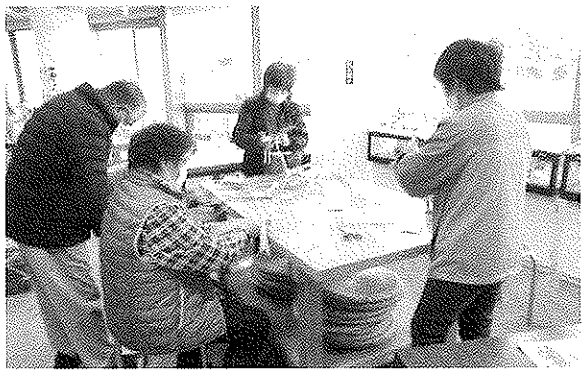




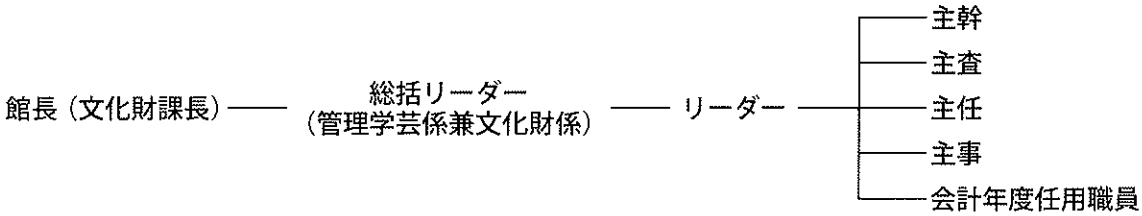


【定例会：しめ縄・干支づくり】





# Ⅴ　館機構




| 役　職　名 | 氏　　名 | 備　　考 |
|---|---|---|
| 歴史体験学習館長 | 染矢　裕美 | |
| 総括リーダー | 都留　啓一 | |
| リーダー | 溝部　栄作 | 学芸員 |
| 主査 | 園田　涼太 | 学芸員 |
| 主査 | 桐畑　涼平 | 学芸員 |
| 主任 | 中村　菜々世 | |
| 主事 | 宮脇　海萌 | 学芸員 |
| 会計年度任用職員 | 猪上　広美 | |
| 会計年度任用職員 | 宮永　由佳 | |
| 会計年度任用職員 | 河野　政幸 | |
| 会計年度任用職員 | 溝部　多加子 | 学芸員 |
| 会計年度任用職員 | 岡田　佐和子 | |

# Ⅵ　施設の概要

敷地面積
・指定地　約２０，６００㎡
・隣接地　約２２，５００㎡　　計　４３，１００㎡

体験学習館　　１棟（鉄筋コンクリート二階建て ２，０９９㎡）

発掘体験舎　　１棟（鉄骨造鋼鈑葺き平屋建て　　３４６㎡）

高床建物
・住　　居　　４棟（木造茅葺平屋建て　　４５．３３㎡）
・倉　　庫　　４棟（木造茅葺平屋建て　　２０．８６㎡）
・集会施設　　１棟（木造茅葺平屋建て　　８．４６㎡）

竪穴住居
・丸　　形　　２棟（木造茅葺平屋建て　　７４．６㎡）
・方　　形　　２棟（木造茅葺平屋建て　　５１．８㎡）

水　田　　３枚　　（９０㎡×３枚＝２７０㎡）

生産広場　　１ヶ所　　３８０㎡

土舞台　　１ヶ所（土舗装）　　３００㎡

弥生の原っぱ　　１ヶ所（張り芝）　　３，５００㎡

弥生の広場　　１ヶ所（張り芝）　　３，５５０㎡

弥生のせせらぎ　１ヶ所　　４８m

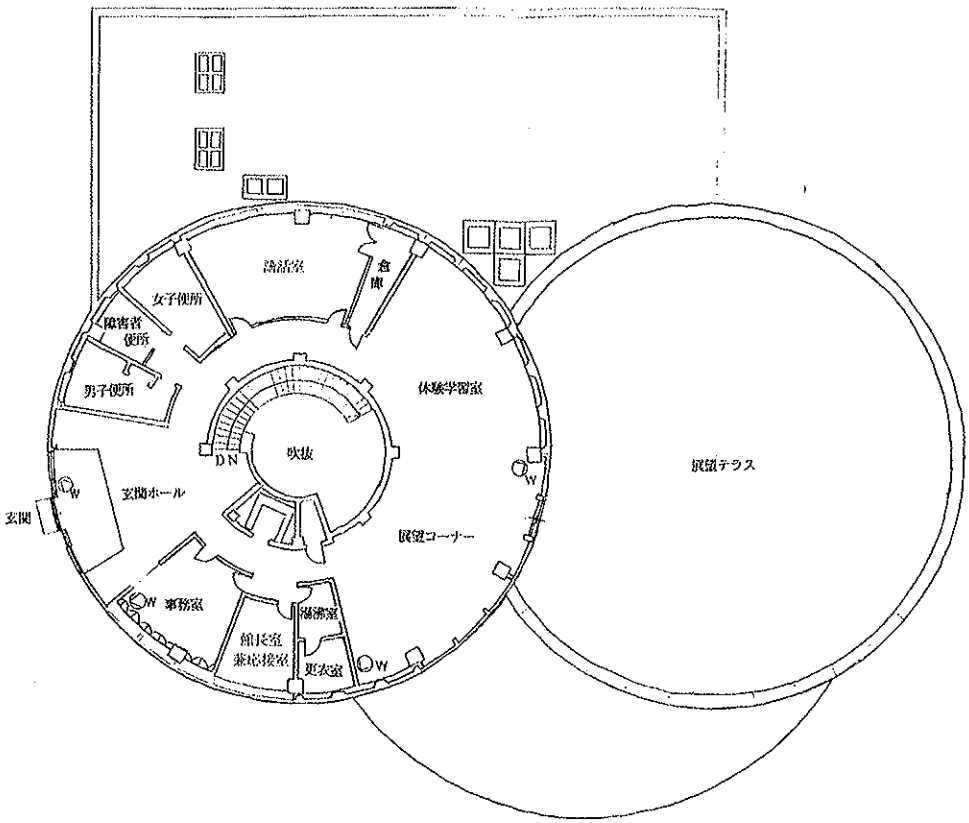
大　溝　　３，３７５㎡

弥生の森（遺跡出土種子を主とした樹木等の植栽）

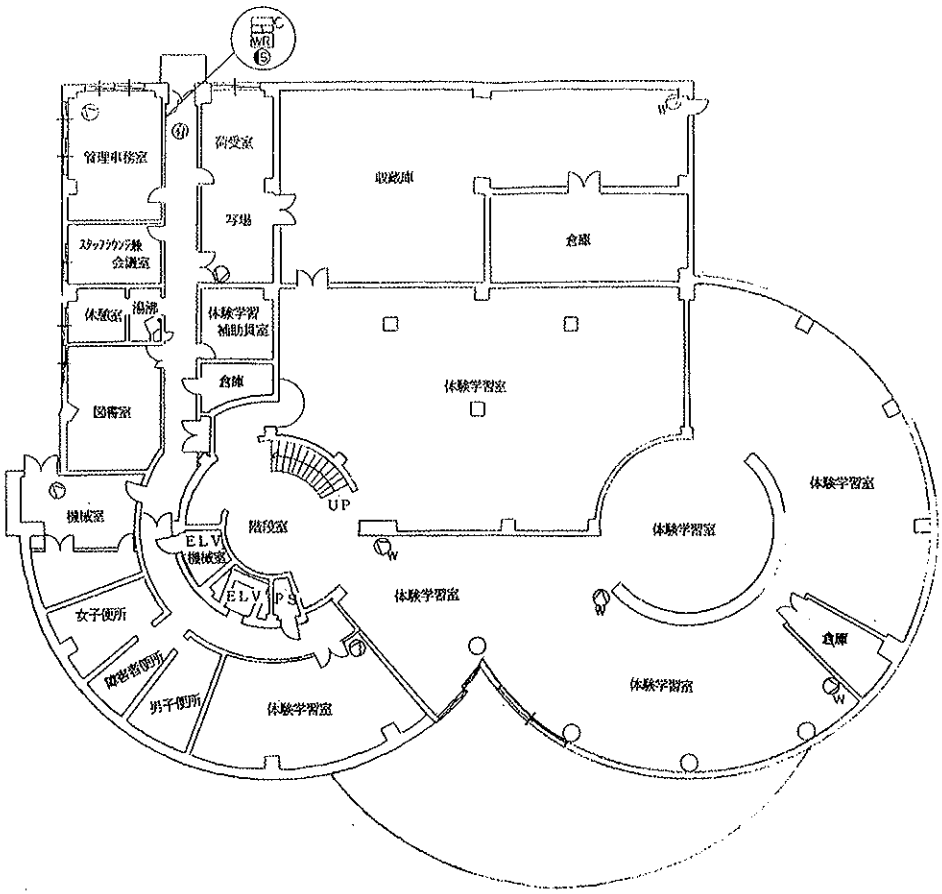
入館料等　・公　園　　無料
・歴史体験学習館　大人２００円、子ども（小・中学生）１００円
（２０名以上団体 大人１５０円・子ども５０円）

開館時間　　午前９時～午後５時（入館は午後４時３０分まで）

休 館 日　　月曜日及び祝日の翌日（土・日曜日を除く）、１２月２９日～１月４日

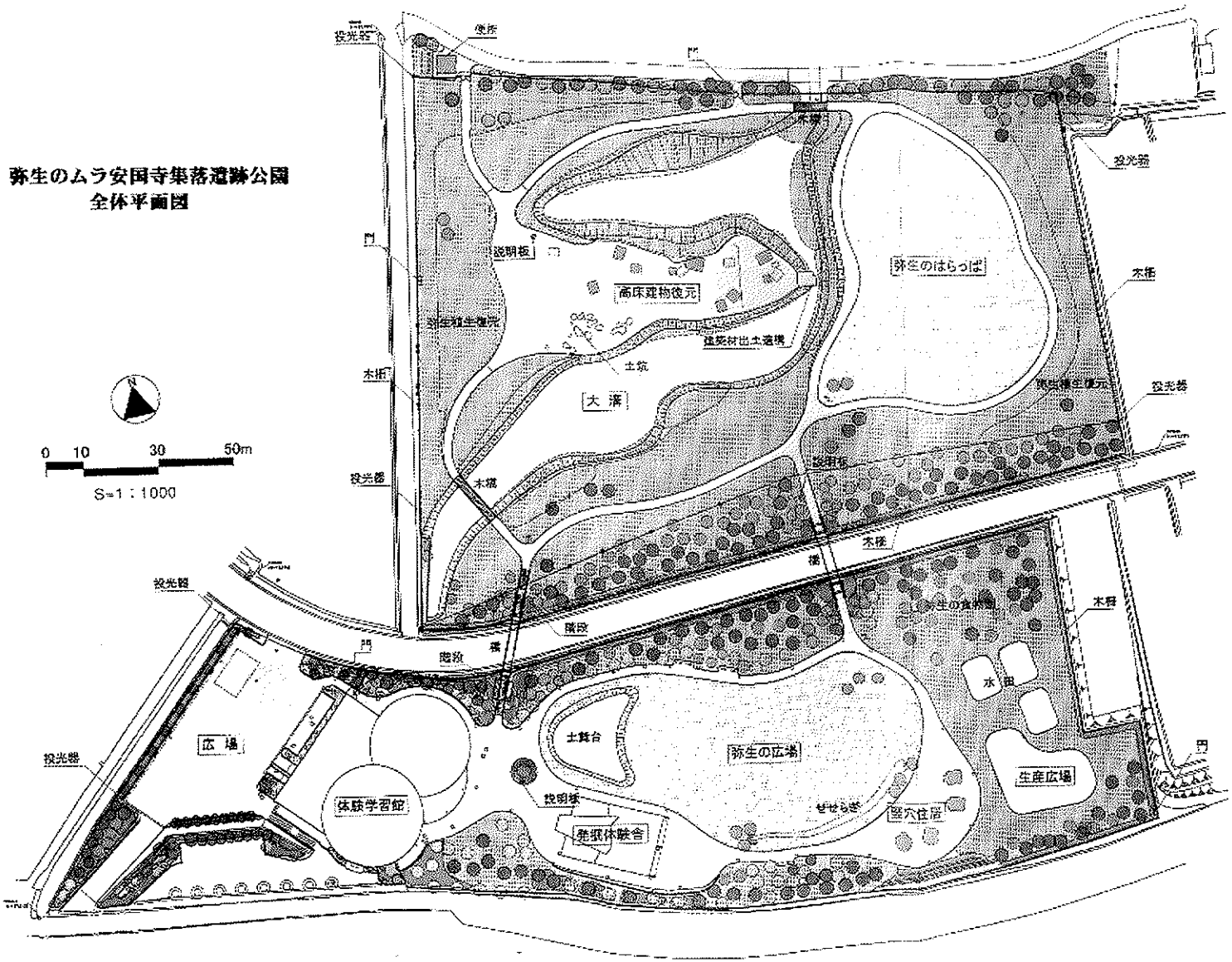

談話室
倉庫
女子便所
障害者便所
男子便所
体験学習室
DN
吹抜
展望テラス
玄関ホール
玄関
展望コーナー
事務室
館長室
兼応接室
湯沸室
更衣室

2F


管理事務室
荷受室
写場
収蔵庫
倉庫
スタッフラウンジ兼会議室
休憩室
湯沸
体験学習補助員室
倉庫
図書室
体験学習室
機械室
UP
階段室
ELV機械室
ELV
PS
女子便所
障害者便所
男子便所
体験学習室
体験学習室
体験学習室
体験学習室
体験学習室
倉庫

1F

**弥生のムラ安国寺集落遺跡公園**
**全体平面図**



# Ⅶ　令和７年度入館者・体験者数

## 入館者数一覧

| 月 | 有料 | | | | | | | 無料 | | | | | | 月計（人） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 個人 | | | 団体 | | | 小計（人） | 免除 | | | 幼児 | 館利用者 | 小計（人） | |
| | 大人 | 小人 | 計 | 大人 | 小人 | 計 | | 大人 | 小人 | 計 | | | | |
| 4月 | 100 | 19 | **119** | 0 | 0 | **0** | 119 | 0 | 0 | **0** | 0 | 588 | 588 | **707** |
| 5月 | 198 | 37 | **235** | 30 | 12 | **42** | 277 | 0 | 0 | **0** | 5 | 779 | 784 | **1,061** |
| 6月 | 70 | 12 | **82** | 0 | 0 | **0** | 82 | 0 | 0 | **0** | 0 | 444 | 444 | **526** |
| 7月 | 136 | 18 | **154** | 0 | 0 | **0** | 154 | 3 | 0 | **3** | 0 | 634 | 637 | **791** |
| 8月 | 249 | 55 | **304** | 68 | 33 | **101** | 405 | 4 | 0 | **4** | 0 | 985 | 989 | **1,394** |
| 9月 | 234 | 23 | **257** | 22 | 0 | **22** | 279 | 2 | 0 | **2** | 3 | 599 | 604 | **883** |
| 10月 | 85 | 3 | **88** | 0 | 0 | **0** | 88 | 0 | 0 | **0** | 0 | 1,227 | 1,227 | **1,315** |
| 11月 | 214 | 21 | **235** | 31 | 0 | **31** | 266 | 0 | 30 | **30** | 5 | 827 | 862 | **1,128** |
| 12月 | 85 | 4 | **89** | 0 | 0 | **0** | 89 | 0 | 0 | **0** | 0 | 662 | 662 | **751** |
| 1月 | 82 | 16 | **98** | 0 | 0 | **0** | 98 | 0 | 0 | **0** | 0 | 890 | 890 | **988** |
| 2月 | 92 | 4 | **96** | 0 | 0 | **0** | 96 | 0 | 0 | **0** | 0 | 869 | 869 | **965** |
| 3月 | 148 | 27 | **175** | 0 | 0 | **0** | 175 | 0 | 0 | **0** | 0 | 1,686 | 1,686 | **1,861** |
| 合計 | **1,693** | **239** | **1,932** | **151** | **45** | **196** | **2,128** | **9** | **30** | **39** | **13** | **10,190** | **10,242** | **12,370** |

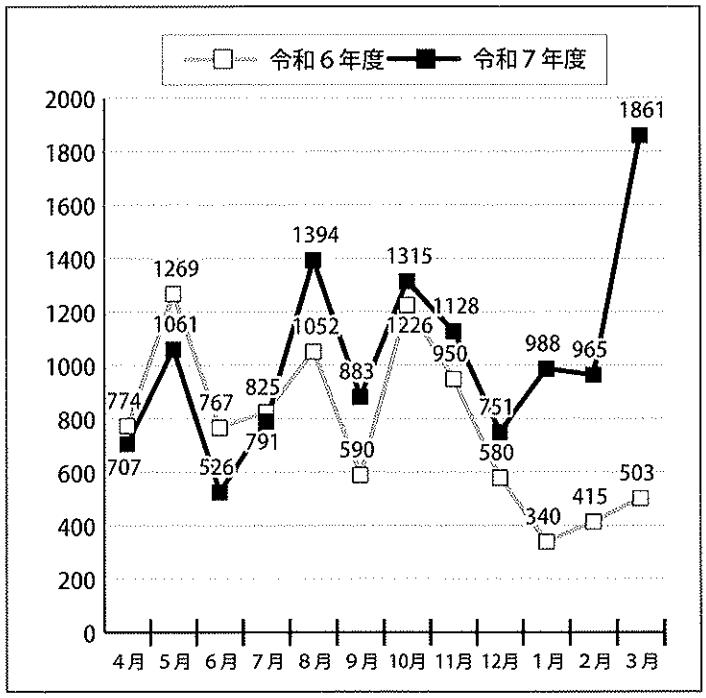
## 体験者数一覧

| 月 | 勾玉 | 琥珀勾玉 | 火おこし | 鋳造 | | 石がま | 土器 | とんぼ玉 | アンギン織 | デカ勾玉 | 発掘体験 | 草木染め | 釣針 | 折り染め | 年中行事等 | 月計（人） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 銅鐸 | 銅鏡 | | | | | | | | | | | |
| 4月 | 69 | 0 | 28 | 7 | 6 | 0 | 4 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 114 |
| 5月 | 95 | 0 | 53 | 3 | 4 | 5 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 300 | 460 |
| 6月 | 31 | 0 | 4 | 3 | 0 | 49 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 90 |
| 7月 | 73 | 0 | 9 | 3 | 2 | 0 | 38 | 1 | 4 | 32 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 162 |
| 8月 | 139 | 0 | 21 | 13 | 6 | 65 | 1 | 1 | 17 | 0 | 10 | 20 | 0 | 0 | 0 | 293 |
| 9月 | 29 | 0 | 21 | 7 | 3 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 62 |
| 10月 | 23 | 0 | 10 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 503 | 538 |
| 11月 | 34 | 0 | 59 | 2 | 3 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 98 |
| 12月 | 13 | 0 | 14 | 0 | 2 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 31 |
| 1月 | 10 | 0 | 14 | 2 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 138 | 166 |
| 2月 | 18 | 0 | 2 | 0 | 0 | 4 | 0 | 0 | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 26 |
| 3月 | 30 | 0 | 14 | 3 | 5 | | 2 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 96 | 150 |
| 計 | 564 | 0 | 249 | 45 | 33 | 123 | 52 | 2 | 23 | 32 | 10 | 20 | 0 | 0 | 1,037 | 2,190 |

令和６年度・令和７年度 利用者比較表

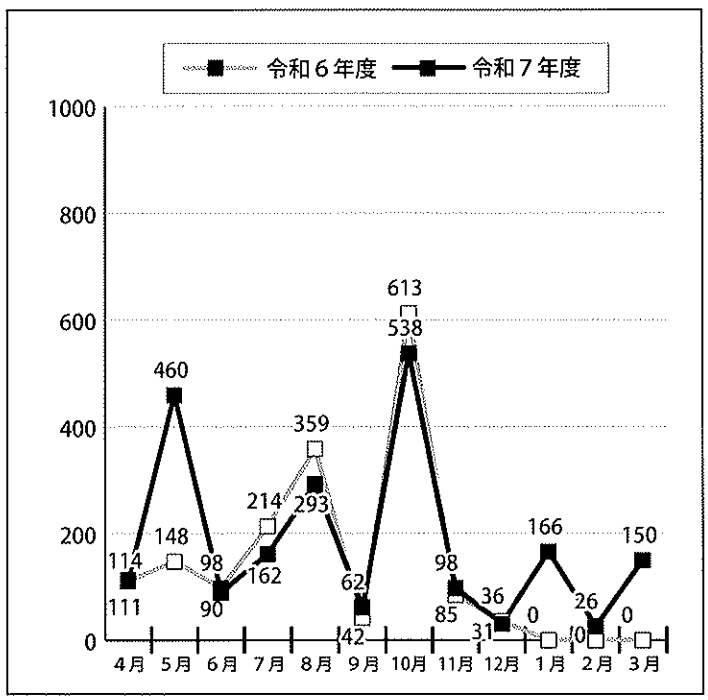
入館者数

| 月 | 令和６年度 | 令和７年度 |
|---|---|---|
| ４月 | 774 | 707 |
| ５月 | 1,269 | 1,061 |
| ６月 | 767 | 526 |
| ７月 | 825 | 791 |
| ８月 | 1,052 | 1,394 |
| ９月 | 590 | 883 |
| 10月 | 1,226 | 1,315 |
| 11月 | 950 | 1,128 |
| 12月 | 580 | 751 |
| １月 | 340 | 988 |
| ２月 | 415 | 965 |
| ３月 | 503 | 1,861 |
| 合計 | 9,291 | 12,370 |




体験者数

| 月 | 令和６年度 | 令和７年度 |
|---|---|---|
| ４月 | 111 | 114 |
| ５月 | 148 | 460 |
| ６月 | 98 | 90 |
| ７月 | 214 | 162 |
| ８月 | 359 | 293 |
| ９月 | 42 | 62 |
| 10月 | 613 | 538 |
| 11月 | 85 | 98 |
| 12月 | 36 | 31 |
| １月 | 0 | 166 |
| ２月 | 0 | 26 |
| ３月 | 0 | 150 |
| 合計 | 1,706 | 2,190 |



# Ⅷ　国東市歴史体験学習館条例・規則

## ○国東市歴史体験学習館条例

平成18年3月31日
条例第117号
改正　平成21年3月23日条例第19号
平成24年3月23日条例第18号

（設置）
**第1条**　史跡安国寺集落遺跡の保存及び活用を図るとともに、市民にこれと親しむ場を提供し、もって教育、学術及び文化の発展に寄与するため、博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、歴史体験学習館を設置する。
（名称及び位置）
**第2条**　歴史体験学習館の名称及び位置は、次のとおりとする。
(1)　名称　国東市歴史体験学習館
(2)　位置　国東市国東町安国寺1639番地2
（構成）
**第3条**　国東市歴史体験学習館（以下「体験学習館」という。）は、体験学習施設及び弥生のムラ安国寺集落遺跡（以下「弥生のムラ」という。）をもって構成し、次に掲げる施設を置く。
(1)　体験学習施設　学習館及び発掘体験舎
(2)　弥生のムラ　復元建物広場、生産広場、土舞台その他必要な施設
（管理）
**第4条**　体験学習館は、国東市教育委員会（以下「教育委員会」という。）が管理する。
（事業）
**第5条**　体験学習館は、次に掲げる事業を行う。
(1)　史跡安国寺集落遺跡及びその周辺地域の環境を保全し、及び活用すること。
(2)　国東市及び周辺地域に関する歴史資料、考古資料、民俗資料等（以下「歴史資料等」という。）の収集、保管及び展示に関すること。
(3)　古代の人々の歴史、生活及び文化に触れる体験学習の実施に関すること。
(4)　歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
(5)　歴史資料等に関する知識の普及及び啓発に関すること。
(6)　学校、図書館、公民館その他教育、学術又は文化に関係する諸施設との協力及びその活動の援助に関すること。
(7)　前各号に掲げる事業のほか、体験学習館の目的を達成するために必要な事業
（職員）
**第6条**　体験学習館に、館長その他必要な職員を置く。
（利用の申込み等）
**第7条**　体験学習館（弥生のムラを除く。）を利用しようとする者は、受付で口頭により利用を申し込まなければならない。
2　弥生のムラを利用しようとする者は、利用しようとする日の10日前までに館長の許可を受けなければならない。許可に係る事項を変更しようとするときも、同様とする。
3　館長は、弥生のムラの管理上必要があると認めるときは、前項の許可に条件を付することができる。
（行為の制限等）
**第8条**　体験学習館において、次に掲げる行為をしてはならない。ただし、第4号及び第5号に掲げる行為について、館長の承認を受けたときは、この限りでない。
(1)　酒気を帯び、又は暴力を振るう等他人に迷惑を及ぼす行為
(2)　危険物、動物その他他人に危害を及ぼし、又は迷惑となる物を持ち込むこと。
(3)　定められた場所以外で飲食し、喫煙し、又は火気を使用すること。
(4)　寄伝、物品の販売、募集その他これらに類する行為をすること。
(5)　体験学習館の資料を模写し、又は撮影すること。
(6)　前各号に掲げるもののほか、館長が、体験学習館の管理上必要を認めて禁止する行為
2　館長は、前項の規定に違反した者に対して、退去を命ずることができる。
（利用許可の取消し）
**第9条**　館長は、弥生のムラの利用の許可を受けた者（以下「利用者」という。）が、次の各号のいずれかに該当するときは、当該許可を取り消し、行為の中止、原状回復及び施設からの退去を命ずることができる。
(1)　偽りその他不正の行為により利用の許可を受けたとき。
(2)　公の秩序又は風俗を乱すおそれがあると認められるとき。
(3)　前2号に掲げる場合のほか、館長が必要と認めるとき。
2　前項の措置によって利用者が受けた損失については、市は、賠償の責めを負わない。
（使用料）
**第10条**　体験学習施設を利用しようとするものは、別表に定める使用料を納付しなければならない。
（使用料の減免）
**第11条**　市長は、必要があると認めるときは、使用料を減額し、又は免除することができる。
（使用料の不還付）
**第12条**　既に徴収した使用料は、還付しない。ただし、相当の理由があると認めるときは、その全部又は一部を還付することができる。
（損害賠償の義務）
**第13条**　体験学習館の資料及び施設を損傷し、又は滅失した者は、それによって生じた損害を賠償しなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。
（協議会）
**第14条**　体験学習館の運営に関し館長の諮問に応じるとともに、体験学習館の行う事業等について館長に対して意見を述べるため、法第20条の規定により、体験学習館に国東市歴史体験学習館協議会（以下「協議会」という。）を置く。
2　協議会は、委員10人以内をもって組織する。
3　委員の任期は、2年とし、再任は妨げない。ただし、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
4　委員は、学識経験のある者及び関係行政機関の職員のうちから、教育委員会が任命する。
（平24条例18・一部改正）
（委任）
**第15条**　この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。
（過料）
**第16条**　詐欺その他不正の行為により、この条例に定める使用料の徴収を免れた者については、その免れた金額の5倍に相当する金額（当該5倍に相当する金額が5万円を超えないときは、5万円とする。）以下の過料に処する。

附　則
（施行期日）
1　この条例は、平成18年3月31日から施行する。
（経過措置）
2　この条例の施行の日（以下「施行日」という。）の前日までに、合併前の国東町歴史体験学習館の設置及び管理に関する条例（平成13年国東町条例第6号。以下「合併前の条例」という。）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。
3　施行日の前日までの利用許可に係る合併前の条例の規定による使用料については、なお合併前の条例の例による。
4　施行日の前日までにした行為に対する罰則の適用については、なお合併前の条例の例による。
附　則（平成21年3月23日条例第19号）
この条例は、平成21年4月1日から施行する。
附　則（平成24年3月23日条例第18号）
この条例は、平成24年4月1日から施行する。

別表（第10条関係）

（平21条例19・全改）

体験学習施設使用料

| 使用料の名称 | 区分 | | | 単位 | 金額 | 備考 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 一般観覧料 | 常設展示 | 個人 | 一般・大学生・高校生 | 1人1回 | 200円 | 1「一般・大学生・高校生」とは、大人、大学の学生、高等専門学校の学生、高等学校の生徒及びこれらに準ずる者をいう。<br>2「中学生・小学生」とは、中学校の生徒、小学校の児童及びこれらに準ずる者をいう。<br>3「団体」とは、20人以上のものをいう。<br>4　個人会員及び家族会員の有効期限は、年間観覧料の納付の日から起算して1年間とする。<br>5　家族会員には、本人を含む家族を5名まで登録することができる。 |
| | | | 中学生・小学生 | 〃 | 100円 | |
| | | 団体 | 一般・大学生・高校生 | 〃 | 150円 | |
| | | | 中学生・小学生 | 〃 | 50円 | |
| | 特別展示 | 個人 | 一般・大学生・高校生 | 〃 | その都度市長が定める額 | |
| | | | 中学生・小学生 | 〃 | | |
| | | 団体 | 一般・大学生・高校生 | 〃 | | |
| | | | 中学生・小学生 | 〃 | | |
| 年間観覧料 | 常設展示及び特別展示 | 個人会員 | 小学生以上 | 1人1年間 | 1,000円 | |
| | | 家族会員 | 家族 | 1家族1年間 | 1,000円 | |

注　体験学習に係る原材料費等の経費は、利用者負担とする。

# ○国東市歴史体験学習館条例施行規則

平成31年3月28日
教育委員会規則第4号

国東市歴史体験学習館条例施行規則（平成18年国東市教育委員会規則第30号）の全部を次のように改正する。

（趣旨）

**第1条** この規則は、国東市歴史体験学習館条例（平成18年国東市条例第117号。以下「条例」という。）の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

（係の設置）

**第2条** 国東市歴史体験学習館（以下「体験学習館」という。）に管理学芸係を置く。

（令6教委規則5・一部改正）

（分掌事務）

**第3条** 管理学芸係においては、次の事務をつかさどる。

(1) 公印の保管に関すること。
(2) 文書の収受、発送、編集及び保存に関すること。
(3) 職員の身分及び服務に関すること。
(4) 予算の執行等に関すること。
(5) 国東市歴史体験学習館協議会に関すること。
(6) 関係機関及び関係団体との連絡調整に関すること。
(7) 施設及び設備（史跡公園安国寺集落遺跡を含む。）の維持管理に関すること。
(8) 施設及び設備の利用に関すること。
(9) 歴史資料、考古資料、民俗資料等（以下「歴史資料等」という。）の収集、整理及び保管に関すること。
(10) 体験学習の企画及び実施に関すること。
(11) 常設展示及び特別展示の企画及び実施に関すること。
(12) 史跡公園安国寺集落遺跡の保全及び活用に関すること。
(13) 歴史資料等に関する専門的及び技術的な調査研究に関すること。
(14) 歴史、考古、民俗等（以下「歴史等」という。）についての講演会、講習会及び研究会の開催に関すること。
(15) 市民の歴史等に関する調査研究活動の援助に関すること。
(16) 学校、図書館、公民館等の諸施設に対する歴史等についての協力及び活動の援助に関すること。
(17) 歴史資料等についての案内書、解説書、目録、図録、年報、調査研究の報告書等の刊行に関すること。

（令6教委規則5・一部改正）

（職員の職）

**第4条** 体験学習館の職員の職として、次の職を置く。

(1) 館長
(2) 副館長
(3) 係長
(4) 学芸員及び研究員
(5) 主幹、副主幹、主査、主任又は主事
(6) 指導員
(7) 施設管理員

（職員の職務）

**第5条** 館長は、上司の命を受け、体験学習館の事務を掌理し、所属職員を指揮監督する。

2 副館長は、館長を補佐し、体験学習館の事務を処理する。

3 係長は、上司の命を受け、係の事務を処理する。

4 学芸員及び研究員は、上司の命を受け、体験学習メニューを企画・立案し実施する。並びに歴史資料の収集及び調査・研究、保管、展示その他これと関連する教育啓発に関する事務を処理する。

5 主幹、副主幹、主査、主任及び主事は、上司の命を受け、事務に従事する。

6 指導員は、上司の命を受け、体験学習の指導に従事する。

7 施設管理員は、上司の命を受け、体験学習館の管理に従事する。

（職員数）

**第6条** 職員の数は、別に定める。

（開館時間）

**第7条** 体験学習館の開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、体験学習館を利用しようとする者が入館できる時間は、午後4時30分までとする。

2 前項の規定にかかわらず、館長が特に必要があると認めるときは、教育長の承認を受けて開館時間を変更することができる。

（令元教委規則8・一部改正）

（休館日）

**第8条** 体験学習施設の休館日は、次のとおりとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に休館することができる。

(1) 月曜日（その日が国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（以下「休日」という。）に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い休日でない日（土曜日及び日曜日を除く。））
(2) 休日の翌日（その日が休日に当たる場合は、その日後において、その日に最も近い休日でない日（土曜日及び日曜日を除く。））
(3) 12月29日から翌年の1月4日までの日（前2号に掲げる日を除く。）
(4) 特別整理期間として、年間30日以内で館長が定める日

2 弥生のムラは、12月29日から翌年の1月4日までの間は閉園するものとする。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、教育長の承認を受けてこれを変更し、又は臨時に閉園することができる。

（利用の許可の申請）

**第9条** 条例第7条第2項の規定により弥生のムラの利用の許可を受けようとする者（以下「申請者」という。）は、弥生のムラ利用許可申請書（様式第1号）を館長に提出しなければならない。

2 前項に規定する利用の許可の申請は、利用しようとする日の3箇月前からすることができる。

（利用許可書の交付）

**第10条** 館長は、弥生のムラの利用を許可したときは、弥生のムラ利用許可書（様式第2号）を申請者に交付する。

（利用者の遵守事項）

**第11条** 利用者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

(1) 関係職員の指示に従うこと。
(2) 体験学習館における秩序の保持・保全に万全を期すこと。

（利用者の義務）

**第12条** 利用者は、各施設、展示品等を汚損し、又は損傷したときは、直ちに館長に報告し、汚損・損傷の届出書（様式第3号）を提出しなければならない。

2 市長は、前項の届出があったときは、損害の賠償を求めることができる。

（使用料の納期）

**第13条** 利用者は、入館の際に条例第10条に規定する使用料を納付しなければならない。ただし、館長が特に必要があると認めるときは、館長の指定する日までに納付することができる。

（歴史資料等の閲覧）

**第14条** 館長は、調査研究に供するため必要と認めるときは、次に掲げる場合を除き、歴史資料等を閲覧させることができる。

(1) 歴史資料等の保存に影響を及ぼすおそれがあると認めるとき。
(2) 歴史資料等が展示されているとき。
(3) 前2号に掲げる場合のほか、館長が不適当と認めるとき。

2 歴史資料等の閲覧を受けようとするものは、歴史資料等閲覧申請書（様式第4号）により館長に閲覧の許可を申請し、その許可を受けなければならない。

（歴史資料等の館外貸出し）

**第15条** 歴史資料等は、館外貸出しを行わないものとする。ただし、博物館、図書館、学校その他のもので館長が適当と認めるものについては、この限りでない。

2 歴史資料等の館外貸出しを受けようとする者は、歴史資料等館外貸出申請書（様式第5号）により館長に館外貸出しの許可の申請をしなければならない。

3 前項に規定する申請があった場合は、館長は、その適否を審査し、適当と認めるときは、歴史資料等館外貸出許可書（様式第6号）を当該申請した者に交付し、館外貸出しを許可するものとする。

（歴史資料等の寄贈等）

**第16条** 体験学習館に歴史資料等を寄贈しようとする者は、別に定めるところにより、館長に申し出るものとする。

（歴史資料等の寄託）

**第17条** 体験学習館に歴史資料等を寄託しようとする者は、別に定めるところにより、館長に申し出るものとする。

（使用料の減免の申請）

**第18条** 使用料の減額又は免除を受けようとする者は、あらかじめ学習館使用料減免申請書（様式第7号）を市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の申請を承認したときは、学習館使用料減免決定通知書（様式第8号）を交付する。

（使用料の還付の申請）

**第19条** 条例第12条ただし書の規定により使用料の還付を受けようとする者は、学習館使用料還付申請書（様式第9号）を市長に提出しなければならない。

（会長及び副会長）

**第20条** 国東市歴史体験学習館協議会（以下「協議会」という。）に会長及び副会長を置く。

2 会長及び副会長は、協議会の委員の互選による。

3 会長は、会務を総理し、協議会を代表する。

4 副会長は会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

（会議）

**第21条** 会議は、会長が招集し、その議長となる。

2 会議は、委員の半数以上が出席しなければ、開くことができない。

3 会議の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

（庶務）

**第22条** 協議会の庶務は、体験学習館において処理する。

（その他）

**第23条** この規則に定めるもののほか、体験学習館の運営等に関し必要な事項は、館長が定める。

附 則

この規則は、平成31年4月1日から施行する。

附 則（令和元年7月1日教委規則第8号）

この規則は、令和元年7月1日から施行する。

附 則（令和6年3月26日教委規則第5号）

この規則は、令和6年4月1日から施行する。

# Ⅸ　寄贈図書

| 寄贈番号 | 書　　籍　　名 | 寄　　贈　　者 | 都道府県 | 受入年月 |
|---|---|---|---|---|
| 14732 | 松浦市文化財調査報告書第１４集「中の瀬遺跡」 | 松浦市教育委員会　文化財課 | 長崎県 | R7.4 |
| 14733 | ポルトガルとニッポン | 安倍高子 | 大阪府 | R7.4 |
| 14734 | まるちゃんうちゅうへいく | 安倍高子 | 大阪府 | R7.4 |
| 14735 | 宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第７０集 | 宮崎県埋蔵文化財センター | 宮崎県 | R7.4 |
| 14736 | 第59回全国史跡整備市町村協議会大会　大会議事録 | 宮城県多賀城市 | 宮城県 | R7.4 |
| 14737 | 令和６年度文化庁「大学における文化芸術推進事業」実施報告書 | 九州産業大学　美術館 | 福岡県 | R7.4 |
| 14738 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第143集 | 佐賀市文化財資料館 | 佐賀県 | R7.4 |
| 14739 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第144集 | 佐賀市文化財資料館 | 佐賀県 | R7.4 |
| 14740 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第145集 | 佐賀市文化財資料館 | 佐賀県 | R7.4 |
| 14741 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第146集 | 佐賀市文化財資料館 | 佐賀県 | R7.4 |
| 14742 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第147集 | 佐賀市文化財資料館 | 佐賀県 | R7.4 |
| 14743 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第148集 | 佐賀市文化財資料館 | 佐賀県 | R7.4 |
| 14744 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第149集 | 佐賀市文化財資料館 | 佐賀県 | R7.4 |
| 14745 | 民具マンスリー　第57巻10号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.4 |
| 14746 | 民具マンスリー　第57巻11号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.4 |
| 14747 | 民具マンスリー　第57巻12号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.4 |
| 14748 | 森が支える日本の技術2024公開セミナー　報告書 | 全国社寺等屋根工事技術保存会 | 京都市 | R7.4 |
| 14749 | 国指定史跡御所山湖不運調査報５ | 苅田町教育委員会 | 福岡県 | R7.4 |
| 14750 | 玉名市文化財報告第54集 | 玉名市教育委員会 | 熊本県 | R7.4 |
| 14751 | 史跡　永安寺東古墳・永安寺西古墳災害復旧事業報告書 | 玉名市教育委員会 | 熊本県 | R7.4 |
| 14752 | 特別史跡名護屋城跡並陣跡保存活用計画 | 佐賀県地域交流部 | 佐賀県 | R7.4 |
| 14753 | 九州龍谷短期大学紀要第71号 | 九州龍谷短期大学九州龍谷学会 | 佐賀県 | R7.4 |
| 14754 | 「すみあーと」第27号 | 神戸女子大学文学部史学科 | 兵庫県 | R7.4 |
| 14755 | 公益財団法人北海道埋蔵文化財センター　調査年報37 | 公益財団法人北海道埋蔵文化財センター | 北海道 | R7.4 |
| 14756 | 串間市文化財調査報告書第31集 | 串間市教育委員会 | 宮崎県 | R7.4 |
| 14757 | 古閑原遺跡 | 菊池市教育委員会 | 熊本県 | R7.4 |
| 14758 | 日本民俗学　321 | 一般社団法人　日本民俗学会 | 東京都 | R7.4 |
| 14759 | 雲仙市文化財調査報告書　第21集 | 雲仙市教育委員会 | 長崎県 | R7.4 |
| 14760 | 東京都江戸東京博物館紀要　第15号 | 江戸東京博物館 | 東京都 | R7.4 |
| 14761 | 倉ケ原遺跡２次　田川市文化財調査報告書第２１集 | 田川市教育委員会 | 福岡県 | R7.4 |
| 14762 | 京都府埋蔵文化財情報 | 公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター | 京都府 | R7.4 |
| 14763 | 都城市文化財調査報告書第１５９集「都城市内遺跡18」 | 都城市埋蔵文化財センター | 宮崎県 | R7.4 |
| 14764 | 都城市文化財調査報告書第１５８集「高木赤坂遺跡」 | 都城市埋蔵文化財センター | 宮崎県 | R7.4 |
| 14765 | 都城市文化財調査報告書第１５６集「井之城第８遺跡」 | 都城市埋蔵文化財センター | 宮崎県 | R7.4 |
| 14766 | 都城市文化財調査報告書第１５７集「相原第１遺跡Ｅ区」 | 都城市埋蔵文化財センター | 宮崎県 | R7.4 |
| 14767 | 高槻市文化財年報　令和４年度 | 高槻市 | 大阪府 | R7.4 |
| 14768 | 高槻市文化財年報　令和５年度 | 高槻市 | 大阪府 | R7.4 |
| 14769 | 延岡市文化財調査報告書第７５集 | 延岡市教育委員会文化財・市史編さん課 | 宮崎県 | R7.4 |
| 14770 | 松浦市文化財調査報告書第１５集「松浦市鷹島海底遺跡-R５～６年度発掘調査概報」 | 松浦市教育委員会　文化財課 | 長崎県 | R7.4 |
| 14771 | 松浦市文化財調査報告書第１５集「松浦市鷹島海底遺跡-R５～７年度発掘調査概報」 | 松浦市教育委員会　文化財課 | 長崎県 | R7.4 |
| 14772 | 宇佐神宮御鎮座1300年記念　八幡信仰の至宝 | 大分歴史博物館 | 大分県 | R7.4 |
| 14773 | 山口大学埋蔵文化財資料館年報19～令和３年度. | 山口大学埋蔵文化財資料館 | 山口県 | R7.4 |
| 14774 | 山崎文書翻刻史料１　御用所日記　(寛政８年) | 中津市教育委員会社会教育課歴史博物館文化財係 | 大分県 | R7.4 |
| 14775 | 吉嗣家三代　梅仙　拝山　鼓山 | 太宰府市教育委員会文化課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14776 | 太宰府条坊跡　52　太宰府市の文化財第１４５集 | 太宰府市教育委員会文化課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14777 | 高原町文化財調査報告書第３１集「西ノ原遺跡」 | 高原町教育委員会教育総務課文化財係 | 宮崎県 | R7.4 |
| 14778 | 高原町文化財調査報告書第３２集「板橋遺跡」 | 高原町教育委員会教育総務課文化財係 | 宮崎県 | R7.4 |
| 14779 | 港区立郷土歴史館館報－４－ | 港区教育委員会事務局教育推進部 | 東京都 | R7.4 |
| 14780 | 港区立郷土歴史館館報－５－ | 港区教育委員会事務局教育推進部 | 東京都 | R7.4 |
| 14781 | 港区立郷土歴史館　研究紀要３ | 港区教育委員会事務局教育推進部 | 東京都 | R7.4 |
| 14782 | 菊池市文化財調査報告第１６集「渋江松石「蔵書目記」」 | 菊池市教育委員会 | 熊本県 | R7.4 |
| 14783 | 「咸宜園教育研究センター研究紀要」第14号 | 日田市文化スポーツ観光部咸宜園教育研究センター | 大分県 | R7.4 |
| 14784 | 史跡等妙寺旧境内・環境整備事業及び第Ⅰ期保存整備事業報告書 | 鬼北町教育委員会教育課文化スポーツ係 | 愛媛県 | R7.4 |
| 14785 | 野藤遺跡４－野藤遺跡９次調査－春日市文化財調査報告書　第９１集 | 春日市協働推進部文化財課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14786 | 令和５年度　春日市文化財年報 | 春日市協働推進部文化財課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14787 | 昭和５７年度～昭和５８年度　春日市文化財年報 | 春日市協働推進部文化財課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14788 | 益城町埋蔵文化財調査年報4 | 益城町教育委員会 | 熊本県 | R7.4 |
| 14789 | 大辻遺跡Ⅳ　馬水外地区造成計画事業に伴う埋蔵文化財調査報告 | 益城町教育委員会 | 熊本県 | R7.4 |
| 14790 | 「藤橋東遺跡群1」　柏崎市埋蔵文化財調査報告書第１０６集 | 柏崎市教育委員会博物館埋蔵文化財係 | 新潟県 | R7.4 |
| 14791 | 「柏崎市の遺跡34」　柏崎市埋蔵文化財調査報告書第１０７集 | 柏崎市教育委員会博物館埋蔵文化財係 | 新潟県 | R7.4 |
| 14792 | 「西谷野4」　柏崎市埋蔵文化財調査報告書第１０８集 | 柏崎市教育委員会博物館埋蔵文化財係 | 新潟県 | R7.4 |
| 14793 | 小郡市文化財調査報告書３６６集　埋蔵文化財調査報告書12 | 小郡市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14794 | 小郡市文化財調査報告書３６７集　松崎新堀遺跡 | 小郡市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14795 | 小郡市文化財調査報告書３６８集　大板井遺跡33 | 小郡市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14796 | 小郡市文化財調査報告書３６９集　福童東内畑遺跡2 | 小郡市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14797 | 小郡市文化財調査報告書３７０集　小郡南原遺跡2 | 小郡市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.4 |
| 14798 | 令和６年度ふるさと文化財の森普及啓発事業報告書 | 一般社団法人日本茅葺き文化協会 | 茨城県 | R7.5 |
| 14799 | 大分県豊後大野市埋蔵文化財調査報告書第５集「左右知遺跡」 | 豊後大野市教育委員会 | 大分県 | R7.5 |
| 14800 | 糸島市文化財報告書第３０集「深江石町遺跡」 | 糸島市役所地域振興部 | 福岡県 | R7.5 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 14801 | 糸島市文化財報告書第３１集『上町古墳』 | 糸島市役所地域振興部 | 福岡県 | R7.5 |
| 14802 | 糸島市文化財報告書第３２集『歳持寺ノ前遺跡』 | 糸島市役所地域振興部 | 福岡県 | R7.5 |
| 14803 | 糸島市文化財報告書第３３集『新町支石墓群』 | 糸島市役所地域振興部 | 福岡県 | R7.5 |
| 14804 | 糸島市文化財報告書第３４集『浦志・潤地区の遺跡群』 | 糸島市役所地域振興部 | 福岡県 | R7.5 |
| 14805 | 糸島市文化財報告書第３５集『歳持北屋敷遺跡』 | 糸島市役所地域振興部 | 福岡県 | R7.5 |
| 14806 | 糸島市文化財報告書第３６集『浦志岸の上遺跡』 | 糸島市役所地域振興部 | 福岡県 | R7.5 |
| 14807 | 上鐘子遺跡（ジョウカンスイセキ） | 糸島市立伊都国歴史博物館 | 福岡県 | R7.5 |
| 14808 | 筑紫野市歴史博物館年報25　（令和５年度） | 筑紫野市歴史博物館 | 福岡県 | R7.5 |
| 14809 | 大洲市埋蔵文化財調査報告書第６集　大洲市内遺跡調査報告書Ⅲ | 大洲市教育委員会 | 愛媛県 | R7.5 |
| 14810 | 鳥取市文化財調査報告書第４０集　布施遺跡 | 鳥取市教育委員会 | 鳥取県 | R7.5 |
| 14811 | 鳥取市文化財調査報告書第４１集 | 鳥取市教育委員会 | 鳥取県 | R7.5 |
| 14812 | 鳥取城調査研究年報　第１８号 | 鳥取市教育委員会 | 鳥取県 | R7.5 |
| 14813 | 大分県歴史資料調査報告書12　　大分県仏教美術調査報告11 | 大分県立博物館 | 大分県 | R7.5 |
| 14814 | 大分県立歴史博物館研究紀要25 | 大分県立博物館 | 大分県 | R7.5 |
| 14815 | 槃子木遺跡　遺物編　第３２集 | 筑前町教育委員会 | 福岡県 | R7.5 |
| 14816 | 市内遺跡確認調査報告書 | 平戸市役所文化観光商工部文化交流課 | 長崎県 | R7.5 |
| 14817 | 栗東市文化財調査報告　２０２３年度年報 | 公益財団法人栗東市スポーツ協会 | 滋賀県 | R7.5 |
| 14818 | 埋蔵文化財調査室年報４１ | 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 | 福岡県 | R7.5 |
| 14819 | 研究紀要第３９号 | 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 | 福岡県 | R7.5 |
| 14820 | 第６３２集　山王遺跡第３地点 | 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 | 福岡県 | R7.5 |
| 14821 | 第６３３集　守垣遺跡第１５地点 | 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 | 福岡県 | R7.5 |
| 14822 | 第６３４集　室町遺跡第１４地点 | 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 | 福岡県 | R7.5 |
| 14823 | 第６３５集　稗田川遺跡第５地点 | 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 | 福岡県 | R7.5 |
| 14824 | 第６３６集　葛原（C）遺跡 | 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 | 福岡県 | R7.5 |
| 14825 | 第６３７集　貰・妻ノ谷遺跡第２地点（２区・３区） | 公益財団法人北九州市芸術文化振興財団 | 福岡県 | R7.5 |
| 14826 | 市内遺跡発掘調査概要報告書　2025 | 上越市教育委員会文化行政課埋蔵文化係 | 新潟県 | R7.5 |
| 14827 | 一般国道２５３号三和安塚道路関係発掘調査報告書Ⅳ　桝形城跡　2024 | 上越市教育委員会文化行政課埋蔵文化係 | 新潟県 | R7.5 |
| 14828 | 『ヲンタイ遺跡』 | 大分県立埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.5 |
| 14829 | 『戸室石丁場跡１』 | 大分県立埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.5 |
| 14830 | 『下郡遺跡１』 | 大分県立埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.5 |
| 14831 | 『一ツ松城跡』 | 大分県立埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.5 |
| 14832 | 『大分県内遺跡発掘調査概報２８』 | 大分県立埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.5 |
| 14833 | 『大分県立埋蔵文化財センター研究紀要８』 | 大分県立埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.5 |
| 14834 | 雲仙市文化財調査報告書　第２０集 | 雲仙市歴史資料館 | 長崎県 | R7.5 |
| 14835 | 雲仙の埋蔵文化財について～国見町内屋敷遺跡の発掘調査～ | 雲仙市歴史資料館 | 長崎県 | R7.5 |
| 14836 | 民具研究　第１６７号 | 日本民具学会 | 神奈川県 | R7.5 |
| 14837 | 民具研究　第１６８号 | 日本民具学会 | 神奈川県 | R7.5 |
| 14838 | 内田遺跡群Ⅳ | 那珂川市教育委員会 | 福岡県 | R7.5 |
| 14839 | 国史跡安徳大塚古墳　保存整備事業報告書 | 那珂川市教育委員会 | 福岡県 | R7.5 |
| 14840 | 唐津城下町跡２　唐津市文化財調査報告書第１９６集 | 唐津市教育委員会 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14841 | 唐津市内遺跡確認調査（41）　唐津市文化財調査報告書第１９７集 | 唐津市教育委員会 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14842 | 『全史教会報２０２５』 | 三島市教育委員会 | 静岡県 | R7.6 |
| 14843 | 『全史協６０年のあゆみ』 | 三島市教育委員会 | 静岡県 | R7.6 |
| 14844 | 平塚市博物館年報　No.48　平塚市博物館研究報告 | 平塚市博物館 | 神奈川県 | R7.6 |
| 14845 | 自然と文化　No.48　平塚市博物館研究報告 | 平塚市博物館 | 神奈川県 | R7.6 |
| 14846 | 北九州市立自然史・歴史博物館研究報告　B類歴史第22号 | 北九州市立自然史・歴史博物館 | 福岡県 | R7.6 |
| 14847 | 延永ヤヨミ園遺跡　3 | 行橋市教育委員会 | 福岡県 | R7.6 |
| 14848 | 延永ヤヨミ園遺跡　4 | 行橋市教育委員会 | 福岡県 | R7.6 |
| 14849 | 『別府市誌』　通史編 | 別府市教育部社会教育課文化財係 | 大分県 | R7.6 |
| 14850 | 『別府市誌』　図鑑編 | 別府市教育部社会教育課文化財係 | 大分県 | R7.6 |
| 14851 | 『唐山遺跡1』　大野城市文化財調査報告第２２０集 | 大野城市心のふるさと館 | 福岡県 | R7.6 |
| 14852 | 『川原遺跡5』　大野城市文化財調査報告第２２１集 | 大野城市心のふるさと館 | 福岡県 | R7.6 |
| 14853 | 『村下遺跡8』　大野城市文化財調査報告第２２２集 | 大野城市心のふるさと館 | 福岡県 | R7.6 |
| 14854 | 『史跡牛頸須恵器窯跡2』　大野城市文化財調査報告第２２３集 | 大野城市心のふるさと館 | 福岡県 | R7.6 |
| 14855 | 『牛頸後田窯跡群4』　大野城市文化財調査報告第２２４集 | 大野城市心のふるさと館 | 福岡県 | R7.6 |
| 14856 | 『竹下遺跡9』　大野城市文化財調査報告第２２５集 | 大野城市心のふるさと館 | 福岡県 | R7.6 |
| 14857 | 『御陵遺跡１ヒケシマ遺跡2』　大野城市文化財調査報告第２２６集 | 大野城市心のふるさと館 | 福岡県 | R7.6 |
| 14858 | 『西都市埋蔵文化調査報告書』第７７集 | 西都市歴史民俗資料館 | 宮崎県 | R7.6 |
| 14859 | 飢足万里－広い視野から学問に取り込んだ博覧強記の人－ | 大分県教育委員会 | 大分県 | R7.6 |
| 14860 | 大分県先哲叢書　重光葵　資料集　第二巻 | 大分県教育委員会 | 大分県 | R7.6 |
| 14861 | 唐津城跡本丸６ | 唐津市教育委員会 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14862 | 唐津城跡本丸石垣修理工事報告書２ | 唐津市教育委員会 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14863 | 民具マンスリー　第５８巻１号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.6 |
| 14864 | 民具マンスリー　第５８巻２号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.6 |
| 14865 | 民具マンスリー　第５８巻３号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.6 |
| 14866 | 『北原遺跡』福津市文化財調査報告書第２８集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |
| 14867 | 『八竜遺跡第３地点』福津市文化財調査報告書第２９集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |
| 14868 | 『手光大志登古墳』福津市文化財調査報告書第３０集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |
| 14869 | 『花見遺跡』福津市文化財調査報告書第６４集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |
| 14870 | 『津屋崎山川遺跡』福津市文化財調査報告書第６５集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |
| 14871 | 新原・奴山１５，１９号墳　福津市文化財調査報告書第６６集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |
| 14872 | 手光立花木遺跡　福津市文化財調査報告書第６７集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 14873 | 在自西の後遺跡　福津市文化財調査報告書第６８集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |
| 14874 | 宮司浜ノ久保遺跡　福津市文化財調査報告書第６９集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |
| 14875 | 井尻遺跡・宮司井出ノ上遺跡・大門遺跡　福津市文化財調査報告書第７０集 | 福津市教育委員会文化財課 | 福岡県 | R7.6 |
| 14876 | 『一の輪遺跡２区』 みやき町文化財調査報告書第３９集 | みやき町教育委員会社会教育課 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14877 | 『原古賀六本黒木遺跡４区』 みやき町文化財調査報告書第４０集 | みやき町教育委員会社会教育課 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14878 | 『西尾城跡２区』 みやき町文化財調査報告書第４１集 | みやき町教育委員会社会教育課 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14879 | 『みやき町内遺跡確認・試掘調査報告書９』 みやき町文化財調査報告書第４２集 | みやき町教育委員会社会教育課 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14880 | 『二の輪２～４区遺跡』 みやき町文化財調査報告書第４３集 | みやき町教育委員会社会教育課 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14881 | 『大塚遺跡３区』 みやき町文化財調査報告書第４４集 | みやき町教育委員会社会教育課 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14882 | 『拾徳遺跡５区』 みやき町文化財調査報告書第４５集 | みやき町教育委員会社会教育課 | 佐賀県 | R7.6 |
| 14883 | 中尾原遺跡　日田市埋蔵文化財調査報告書第１４５集 | 日田市埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.6 |
| 14884 | 入窟遺跡　日田市埋蔵文化財調査報告書第１４６集 | 日田市埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.6 |
| 14885 | 史跡咸宜園跡整備基本計画 | 日田市埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.6 |
| 14886 | 令和５年度（２０２３年度）日田市埋蔵文化財年報 | 日田市埋蔵文化財センター | 大分県 | R7.6 |
| 14887 | 中津市文化財保存活用地域計画及び概要版 | 中津市歴史博物館 | 大分県 | R7.6 |
| 14888 | 中津市文化財調査報告第１２３集 | 中津市歴史博物館 | 大分県 | R7.6 |
| 14889 | 中津市文化財調査報告第１２６集 | 中津市歴史博物館 | 大分県 | R7.6 |
| 14890 | 前田遺跡１次・２次調査 | 中津市教育委員会社会教育課歴史博物館文化財係 | 大分県 | R7.6 |
| 14891 | 中津城下町遺跡３８次調査（京町） | 中津市教育委員会社会教育課歴史博物館文化財係 | 大分県 | R7.6 |
| 14892 | 中津城下町遺跡４８次調査（堂津町） | 中津市教育委員会社会教育課歴史博物館文化財係 | 大分県 | R7.6 |
| 14893 | 沖代地区条里跡６３次調査（中央町） | 中津市教育委員会社会教育課歴史博物館文化財係 | 大分県 | R7.6 |
| 14894 | 国史跡福沢諭吉旧居保存活用計画 | 中津市教育委員会社会教育課歴史博物館文化財係 | 大分県 | R7.6 |
| 14895 | 史跡長者屋敷官衙遺跡周辺確認調査概報 | 中津市歴史博物館 | 大分県 | R7.6 |
| 14896 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 227 「柳迫遺跡」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14897 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 228 「立塚遺跡 2」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14898 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 229 「高橋貝塚 2」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14899 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 230 「中組遺跡」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14900 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 231 「鹿児島条二之丸跡」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14901 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 232 「久保田牧遺跡 3」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14902 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 233 「二子塚 B 遺跡」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14903 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター発掘調査報告書 234 「八重石遺跡」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14904 | 公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財センター発掘調査報告書 57 「玉利遺跡」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14905 | 公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財センター発掘調査報告書 58 「山借ン遺跡」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14906 | 公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財センター発掘調査報告書 59 「新城跡」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14907 | 公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財センター発掘調査報告書 60 「北山遺跡 2」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14908 | 公益財団法人鹿児島県文化振興財団埋蔵文化財センター発掘調査報告書 61 「諏訪ノ前遺跡」 | 鹿児島県立埋蔵文化財センター | 鹿児島県 | R7.6 |
| 14909 | 『別府市誌』 通史編 | 別府市教育部社会教育課文化財係 | 大分県 | R7.6 |
| 14910 | 『別府市誌』 図鑑編 | 別府市教育部社会教育課文化財係 | 大分県 | R7.6 |
| 14911 | 日本民俗学　322 | 一般社団法人　日本民俗学会 | 東京都 | R7.7 |
| 14912 | 八女市文化座調査第１４４集 『八女市内遺跡群　24』 | 八女市教育委員会文化振興課 | 福岡県 | R7.7 |
| 14913 | 八女市文化座調査第１４５集 『福島条跡　1』 | 八女市教育委員会文化振興課 | 福岡県 | R7.7 |
| 14914 | 八女市文化座調査第１４６集 『八女市文化財調査集　2025』 | 八女市教育委員会文化振興課 | 福岡県 | R7.7 |
| 14915 | 八女市文化座調査第１４７集 『旧本大念塚窯跡群ノ旧本岩ノ根遺跡』 | 八女市教育委員会文化振興課 | 福岡県 | R7.7 |
| 14916 | 写真アルバム　国東半島の昭和 | 神崎哲也 | 大分県 | R7.7 |
| 14917 | 文教遺跡Ⅶ-5　考察編・自然科学分析編 | 愛媛大学埋蔵文化財調査室 | 愛媛県 | R7.7 |
| 14918 | 品川台場（第５）遺跡　発掘調査報告書 | 港区教育委員会事務局教育推進部 | 東京都 | R7.7 |
| 14919 | 『２０２４年度地域の公立文化施設実態調査』報告書 | 一般財団法人地域創造 | 東京都 | R7.7 |
| 14920 | 生活世界の史料学　歴史と民俗 42 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.7 |
| 14921 | 大分県立歴史博物館　年報 2024 | 大分県立歴史博物館 | 大分県 | R7.7 |
| 14922 | 『令和７年埋蔵文化財調査要覧』 | 公益社団法人　日本文化財保護協会 | 東京都 | R7.7 |
| 14923 | 『平原池ノ上遺跡Ⅱ』 直方市文化財調査報告書　第５３集 | 直方市教育委員会 | 福岡県 | R7.7 |
| 14924 | 『山ノ手遺跡』 直方市文化財調査報告書　第５４集 | 直方市教育委員会 | 福岡県 | R7.7 |
| 14925 | 『帝国火工植木火薬倉庫跡』 直方市文化財調査報告書　第５５集 | 直方市教育委員会 | 福岡県 | R7.7 |
| 14926 | 『四十塚遺跡』 直方市文化財調査報告書　第５６集 | 直方市教育委員会 | 福岡県 | R7.7 |
| 14927 | 機関誌『観光と考古学会』第６号 | 観光考古学会 | 東京都 | R7.8 |
| 14928 | 小郡市文化財調査報告書第３６５集　干潟猿山遺跡３ | 小郡市教育委員会 | 福岡県 | R7.8 |
| 14929 | 市内遺跡発掘調査概報 31　令和５年度調査の概報 | 宇佐市教育委員会 | 大分県 | R7.8 |
| 14930 | 小部遺跡Ⅲ　古代・中世・近世・近代編 | 宇佐市教育委員会 | 大分県 | R7.8 |
| 14931 | 国東市立国東小学校　創立１５０周年記念誌 | 国東小学校創立１５０周年記念事業実行委員会 | 大分県 | R7.8 |
| 14932 | 浅草寺　佛教文化講座　令和６年　第６９集 | 浅草寺　強化部 | 東京都 | R7.8 |
| 14933 | 港区内近世都市江戸関連遺跡調査報告 10[TM152]筑前秋月藩黒田家屋敷遺跡調査報告書Ⅲ | 株式会社　島田組　関東支店 | 神奈川県 | R7.8 |
| 14934 | 民具研究　第 169 号 | 日本民具学会 | 神奈川県 | R7.8 |
| 14935 | 日本民俗学　323 | 日本民俗学会 | 東京都 | R7.8 |
| 14936 | 文化財学報　第 43 集 | 奈良大学　文学部 | 奈良県 | R7.8 |
| 14937 | 小郡市文化財報告書第 352 集 | 小郡市教育委員会 | 福岡県 | R7.9 |
| 14938 | 市内遺跡発掘調査ⅩⅤ　－令和４年度調査の概要－ | 竹田市文化財管理センター | 大分県 | R7.9 |
| 14939 | 竹田地区南部遺跡発掘調査報告書Ⅱ　他 | 竹田市文化財管理センター | 大分県 | R7.9 |
| 14940 | 市内遺跡発掘調査ⅩⅦ　－令和６年度調査の概要－ | 竹田市文化財管理センター | 大分県 | R7.9 |
| 14941 | 高源寺遺跡 | 竹田市文化財管理センター | 大分県 | R7.9 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 14942 | 「愛比売」　令和６年度年報 | 愛媛県埋蔵文化財センター | 愛媛県 | R7.9 |
| 14943 | 「紀要愛媛」　第２１号 | 愛媛県埋蔵文化財センター | 愛媛県 | R7.9 |
| 14944 | 大分県文化年鑑 | NPO 法人大分県芸術文化振興会議 | 大分県 | R7.10 |
| 14945 | 「Sun ！ Sun ！ Sun ！」市民がつないできた太陽観測 | 長野市立博物館 | 長野県 | R7.10 |
| 14946 | 「長野の仏教美術－大勧進本考・等順と善光寺の中興－」 | 長野市立博物館 | 長野県 | R7.10 |
| 14947 | 『筑後市内遺跡群Ⅹ Ⅷ』筑後市文化財調査報告書第１２８集１部 | 筑後市教育委員会 | 福岡県 | R7.10 |
| 14948 | 『羽犬塚射場ノ本遺跡Ⅲ』筑後市文化財調査報告書第１２９集１部 | 筑後市教育委員会 | 福岡県 | R7.10 |
| 14949 | 『筑後市内遺跡 XIX』筑後市文化財調査報告書第１３０集１部 | 筑後市教育委員会 | 福岡県 | R7.10 |
| 14950 | 『津島南石狀遺跡』筑後市文化財調査報告書第１３１集１部 | 筑後市教育委員会 | 福岡県 | R7.10 |
| 14951 | 『筑後市内遺跡群』筑後市文化財調査報告書第１３２集１部 | 筑後市教育委員会 | 福岡県 | R7.10 |
| 14952 | 『熊野山ノ前遺跡１』筑後市文化財調査報告書第１３３集１部 | 筑後市教育委員会 | 福岡県 | R7.10 |
| 14953 | 「大分県地域資源素材集（OITA ESSENTIALS）」 | 大分県商工観光労働部 | 大分県 | R7.10 |
| 14954 | 京都府埋蔵文化財情報　第１４９号 | 公益財団法人　京都府埋蔵文化調査研究センター | 京都府 | R7.10 |
| 14955 | 研究論集　50 | 福岡県教育庁教育総務部文化財保護課 | 福岡県 | R7.10 |
| 14956 | 筑紫君の多角的研究 | 九州歴史資料館 | 福岡県 | R7.10 |
| 14957 | 平塚市博物館年報　No.49 | 平塚市博物館 | 神奈川県 | R7.10 |
| 14958 | アーカイブス講座　報告書Ⅶ　原田家襖解体記録 | 中津教育委員会 | 大分県 | R7.10 |
| 14959 | 中津市歴史博物館年報５　２０２４年度 | 中津市歴史博物館 | 大分県 | R7.10 |
| 14960 | 中津市歴史博物館　研究叢書　2 | 中津市歴史博物館 | 大分県 | R7.10 |
| 14961 | 中津今昔こぼれ話 | 中津商工会議所 | 大分県 | R7.10 |
| 14962 | 民具マンスリー　第５８巻　４号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.10 |
| 14963 | 民具マンスリー　第５８巻　５号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.10 |
| 14964 | 民具マンスリー　第５８巻　６号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.10 |
| 14965 | 民具マンスリー　第５８巻　７号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.10 |
| 14966 | 令和５年度　大分県立美術館　年報 | 大分県立美術館　学芸企画課 | 大分県 | R7.10 |
| 14967 | 大分県立美術館研究紀要　第８号 | 大分県立美術館　学芸企画課 | 大分県 | R7.10 |
| 14968 | 大分県立美術館研究紀要　第９号 | 大分県立美術館　学芸企画課 | 大分県 | R7.10 |
| 14969 | 史料館研究紀要　第30号 | 大分県立先哲史料館 | 大分県 | R7.10 |
| 14970 | 総会冊子 | 九州地区市町村文化財保存整備協議会 | 福岡県 | R7.11 |
| 14971 | 総会決議 | 九州地区市町村文化財保存整備協議会 | 福岡県 | R7.11 |
| 14972 | 文化財の整備・活用状況報告書 | 九州地区市町村文化財保存整備協議会 | 福岡県 | R7.11 |
| 14973 | 史跡整備状況研究協議資料 | 九州地区市町村文化財保存整備協議会 | 福岡県 | R7.11 |
| 14974 | 大友氏の風景（13） | NPO 法人大友氏顕彰会 | 大分県 | R7.11 |
| 14975 | 第 28 回定期研修会報告集 | 一般社団法人　国宝修理装潢師連盟事務局 | 京都府 | R7.11 |
| 14976 | 熊本市埋蔵文化財調査年報　第２７号　－令和５年度－ | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14977 | 熊本市埋蔵文化財発掘調査報告集　－令和６年度－　第１分冊 | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14978 | 熊本市埋蔵文化財発掘調査報告集　－令和６年度－　第２分冊 | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14979 | 法王鶴遺跡２－法王鶴遺跡第２次調査区発掘調査報告書－ | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14980 | 有泉出口遺跡Ⅰ－有泉出口遺跡第１次調査区発掘調査報告書－ | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14981 | 松山遺跡Ⅳ－松山遺跡第１９次調査区発掘調査報告書－ | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14982 | 野入遺跡Ⅰ－野入遺跡第５次調査区発掘調査報告書－ | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14983 | 轟久保遺跡Ⅰ－轟久保遺跡第７次調査区発掘調査報告書－ | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14984 | 西南戦争遺跡　田原坂総括調査報告書 | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14985 | 熊本県指定重要文化財　陽学校教師館　災害復旧工事報告書 | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14986 | 西南戦争遺跡　明徳官軍墓地調査報告書 | 熊本市文化市民局　文化創造部　文化財課 | 熊本県 | R7.11 |
| 14987 | 日本民俗学　324 | 一般社団法人　日本民俗学会 | 東京都 | R7.11 |
| 14988 | 令和７年度特別展　豊後国行平―「祈り」の刀剣― | 大分県立歴史博物館 | 大分県 | R7.12 |
| 14989 | 日本近代彫塑の巨匠　朝倉文夫　NO.9 | 豊後大野市まちづくり推進課 | 大分県 | R7.12 |
| 14990 | 会報「飛天」 | 公益財団法人　日本文化財保護協会 | 東京都 | R7.12 |
| 14991 | 学術誌『紀要』 | 公益財団法人　日本文化財保護協会 | 東京都 | R7.12 |
| 14992 | 大分縣地方史　第 256 号 | 大分県地方史研究会 | 大分県 | R7.12 |
| 14993 | 民具マンスリー　第５８巻８号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.12 |
| 14994 | 民具マンスリー　第５８巻９号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R7.12 |
| 14995 | 予山中人也－文人の憧れた世界― | 竹田市歴史文化館・由学館 | 大分県 | R7.12 |
| 14996 | 竹田市歴史文化館　研究紀要－第２号－ | 竹田市歴史文化館・由学館 | 大分県 | R7.12 |
| 14997 | 彫塑生涯－生誕百五十年　渡邊　長男－ | 竹田市歴史文化館・由学館 | 大分県 | R7.12 |
| 14998 | 『笛給西寺遺跡』山口県埋蔵文化財センター調査報告第１１７集 | 公益財団法人山口県人づくり財団 | 山口県 | R7.12 |
| 14999 | 山口県埋蔵文化財センター紀要『陶塤』第３８号 | 公益財団法人山口県人づくり財団 | 山口県 | R7.12 |
| 15000 | 『山口県埋蔵文化財センター年報』令和６年度普及公開事業等の記録 | 公益財団法人山口県人づくり財団 | 山口県 | R7.12 |
| 15001 | 日本漆アカデミー報告書　2025 | 日本漆アカデミー運営委員会 | 福島県 | R8.1 |
| 15002 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第１５０集　佐賀市埋蔵文化財確認調査報告書－２０２２年度－ | 佐賀市地域振興部文化財課 | 佐賀県 | R8.1 |
| 15003 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第１５１集　小里一本松東遺跡－３区の調査－ | 佐賀市地域振興部文化財課 | 佐賀県 | R8.1 |
| 15004 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第１５２集　高畑遺跡－３区の調査－ | 佐賀市地域振興部文化財課 | 佐賀県 | R8.1 |
| 15005 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第１５３集　尼寺１本松遺跡－１０区の遺跡－ | 佐賀市地域振興部文化財課 | 佐賀県 | R8.1 |
| 15006 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第１５４集　久池井二本松遺跡－１０区の遺跡－ | 佐賀市地域振興部文化財課 | 佐賀県 | R8.1 |
| 15007 | 佐賀市埋蔵文化財調査報告書第１５５集　春日丘遺跡－１６区の調査－ | 佐賀市地域振興部文化財課 | 佐賀県 | R8.1 |
| 15008 | 東名発掘ストーリー　～東名遺跡から３５年～ | 佐賀市地域振興部文化財課 | 佐賀県 | R8.1 |
| 15009 | 抜萃のつづり | 株式会社クマヒラ・ホールディングス | 広島県 | R8.1 |
| 15010 | 佐賀県部文化財調査報告書 237 集『藤三郎屋敷Ｇ区・扇町三本柳籠遺跡』 | 佐賀県地域交流部　文化・観光局　文化課 | 佐賀県 | R8.1 |
| 15011 | 愛媛大学埋蔵文化財調査室年報 -2023 年度- | 愛媛大学埋蔵文化財調査室 | 愛媛県 | R8.1 |
| 15012 | 令和７年度ふるさと文化財の森のシステム推進事業普及啓発事業 | 日本うるし掻き技術保存会 | 岩手県 | R8.1 |
| 15013 | 令和７年度冬季企画展「駿河国部展」展示図録 | 静岡市登呂博物館 | 静岡県 | R8.2 |

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| 15014 | 朝倉市文化財調査報告書第５３集　白木宮ノ前遺跡Ⅰ | 朝倉市教育委員会 | 福岡県 | R8.2 |
| 15015 | 朝倉市文化財調査報告書第５４集　沓部ノ上遺跡Ⅱ | 朝倉市教育委員会 | 福岡県 | R8.2 |
| 15016 | 朝倉市文化財調査報告書第５５集　朝倉市文化財年報（令和５年度） | 朝倉市教育委員会 | 福岡県 | R8.2 |
| 15017 | 中央大学　１４０年のあゆみ　1885-2025 | 中央大学　資料館事務室 | 東京都 | R8.2 |
| 15018 | 『さいき学ブック』 | 佐伯市教育委員会社会教育課 | 大分県 | R8.2 |
| 15019 | 上の山古墳と穴門の趨勢－本州最西端の後期古墳と集落－ | 下関市立考古博物館 | 山口県 | R8.2 |
| 15020 | 第60回記念全国史跡整備市町村協議会大会議事録 | 小牧市教育委員会 | 愛知県 | R8.3 |
| 15021 | 神埼市文化財調査報告書第32集『市内遺跡確認調査概要報告書ＸＶ』 | 神埼市教育委員会 | 佐賀県 | R8.3 |
| 15022 | 玉名市内遺跡調査報告書16 | 玉名市教育委員会 | 熊本県 | R8.3 |
| 15023 | 『宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書　第272集　城用遺跡』 | 宮崎県埋蔵文化財センター | 宮崎県 | R8.3 |
| 15024 | 太宰府条坊跡第310次発掘調査（筑紫野市文化財報告書　第126集） | 筑紫野市教育委員会 | 福岡県 | R8.3 |
| 15025 | 『宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書　第271集　東畦原第１遺跡』 | 宮崎県埋蔵文化財センター | 宮崎県 | R8.3 |
| 15026 | 九州龍谷短期大学紀要第72号 | 九州龍谷短期大学　九州龍谷学会 | 佐賀県 | R8.3 |
| 15027 | 日本民俗学　第325号 | 一般社団法人　日本民俗学会 | 東京都 | R8.3 |
| 15028 | 民具マンスリー　第58巻10号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R8.3 |
| 15029 | 民具マンスリー　第58巻11号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R8.3 |
| 15030 | 民具マンスリー　第58巻12号 | 神奈川大学日本常民文化研究所 | 神奈川県 | R8.3 |
| 15031 | 緒方川と緒方盆地の農村景観保存活用計画 | 豊後大野市教育委員会 | 大分県 | R8.3 |
| 15032 | 重要文化的景観「緒方川と緒方盆地農村景観」整備計画 | 豊後大野市教育委員会 | 大分県 | R8.3 |
| 15033 | 姶良市内遺跡発掘調査報告書Ⅱ | 姶良市教育委員会社会教育課文化財係 | 鹿児島県 | R8.3 |
| 15034 | 菊池市文化財調査報告第18集『伊坂上ノ原遺跡』 | 菊池市教育委員会 | 熊本県 | R8.3 |
| 15035 | 菊池市文化財調査報告第19集『ワクド石遺跡』 | 菊池市教育委員会 | 熊本県 | R8.3 |
| 15036 | 市道元垂水原田線のり面工事に伴う埋蔵便家財発掘調査報告書 | 垂水市教育委員会 | 鹿児島県 | R8.3 |
| 15037 | 宮崎県埋蔵文化財センター発掘調査報告書第273集　西南戦争関連遺跡調査・活用事業成果報告書 | 宮崎県埋蔵文化財センター | 宮崎県 | R8.3 |
| 15038 | 公益財団法人北海道埋蔵文化財センター調査年報38 | 公益社団法人　北海道埋蔵文化財センター | 北海道 | R8.3 |
| 15039 | 小林市文化財調査報告書第11集『本城原第２遺跡』 | 小林市教育委員会 | 宮崎県 | R8.3 |
| 15040 | 佐賀県文化財調査報告書第240集 | 佐賀県地域交流部 | 佐賀県 | R8.3 |
| 15041 | 『熊本大学埋蔵文化財調査センター年報30―2023年度―』 | 熊本大学埋蔵文化財調査センター | 熊本県 | R8.3 |
| 15042 | 『熊本大学構内遺跡発掘調査報告18』 | 熊本大学埋蔵文化財調査センター | 熊本県 | R8.3 |
| 15043 | 島原市内遺跡範囲確認調査報告書4【令和５年度調査分】 | 島原市教育委員会 | 長崎県 | R8.3 |
| 15044 | 民具研究　第170号 | 日本民具学会 | 神奈川県 | R8.3 |

**国東市歴史体験学習館年報　第 25 号**

発 行 日　令和８年３月（2026 年）

発　　行　国東市歴史体験学習館
〒 873 - 0504　国東市国東町安国寺 1639-2
TEL　0978 - 72 - 2677
FAX　0978 - 72 - 2505

印　　刷　明治印刷株式会社